

古文書史料目録

第 29 号

寒河江市八鍬 工藤喜兵衛家文書

平成 19 年 3 月

山形大学附属博物館

凡 例

1. 本目録は、本館が昭和29年に寄託を受けている、寒河江市八楸「工藤喜兵衛家文書」を収録したものである。
2. 分類は、日本十進分類法に準じて試案された天理大学図書館の平井良朋氏の研究による「近世資料主題分類法」に拠ったが、文書の地域性を考慮し、これに少々手を加えて改訂している。(別表)
また、「工藤喜兵衛文書」は昭和46年に最初の整理・分類がなされていたため、現在使用している分類の項目と部分的に一致しないところがあるをご了解いただきたい。
分類番号は百区分項目ごとの通し番号である。できる限り年代順に配列したが、整理の都合上、多少年代が前後したものもある。
なお、年代の明確なもの、内容から年代の推定ができるもの、年代不明のもの順で列記している。
3. 本目録の記述事項は、太文字が分類番号と項目。続いて枝番号、表題、差出人(作成人) 受取人、年代、形態となる。
表題は原表題のあるものはそのまま採録、表題のないものは内容にふさわしい表題を仮に命名し括弧付けにした。原表題があっても内容の見当がつかないものも、できる限り詳細な内容を採って括弧付けにしている。
差出人(作成人)・受取人はそれが複数の場合「他 名」と略記、誌面の関係上、花押・押印の有無については省略、肩書きも必要最小限とした。
形態は、単独、縦帳(半)、横帳(半)があるが、収集時の整理者が、関連もしくは同種類の文書をまとめて綴ったものに関しては合綴とし、可能な限り綴られた文書数を括弧付けで表記した。袋入りの単独文書も同様である。
文書中、明らかに誤字とわかるものも原文書の表記のままにし、欠損・破損等で判読できない文字は で表記した。
4. なお、本目録で分類記載されている文書のほか
 - ・永代田之状(大江兼広公添削文書) 天文18年 6月吉日
 - ・詫許状(大江兼広公文書) 天文21年 2月吉日
 - ・田地永代売渡証文(大江兼広公文書) 弘治 3年 極月吉日
 - ・屋敷永代預置証文(最上家親公文書) 慶長 8年12月19日
 - ・一札之事(伝直文書) 5月24日の5点の文書があるが、年代・内容的に貴重文書として別箱に保管しているため、通常分類のページには含まれていない。

最後に、本寄託文書を活字化し学術・研究、地域文化の向上のための利用に供することを、快くご承諾下さった工藤家のご子孫の皆様にご深く感謝申し上げます。

工藤喜兵衛家文書について

工藤喜兵衛家（以下「工藤家」）は、寒河江慈恩寺領八鍬村の寺領代官（寺領の管理にあたる総支配人の職）を代々勤めた家柄である。本目録中 31-14「先達而御尋二付乍恐口上書を以申上候（御寺領代官役向之義）」（文化14年）の冒頭に「工藤喜兵衛の元祖は相分ならず、中興の工藤越前代迄は寒河江の城主大江大膳大夫殿より、御代々寺領八鍬村へ役所を建置、其節より勤役仕候由二申伝ひ二御座候」とあり、大江領であった頃から八鍬村の管理を任せられ、大江家滅亡のあと寺領支配の代官として慈恩寺に仕えることになったと思われる。

なお、工藤喜兵衛は明治に入ってから八鍬村の副戸長を勤めている。

工藤家の文書群について語る前に「慈恩寺領八鍬村」について少々述べなければならぬ。八鍬村は、現在寒河江市八鍬、寒河江川南岸の河岸段丘上、東西に走る国道112号に沿って水田と果樹園が広がる農業地域であり、寒河江市の北西部に位置、北は寒河江川を隔てて慈恩寺に接する。「八鍬」は江戸期から使われていた村名であるが、明治22年に米沢・谷沢・清助新田の3ヵ村と合併し高松村となり、昭和29年から現行となっている。

慈恩寺は葉山の修験者が集まる霊場としてさかえた古くからの名刹であり、2812石3斗余の大きな寺領を有していた。八鍬村は1356石883合で慈恩寺領の約半分に迫る最大の寺領であるが、村の一部が幕領（御領）として柴橋代官が管理していたため、寺領と御領は複雑に入り混じり、境界がはっきりしないことから種々の問題が起きることとなった。

工藤家文書の特徴として、上記のような理由から「訴訟」関係文書の点数が目立って多いほか、分類番号80番台の寺社関係の文書が充実している。これらの文書から、領主である慈恩寺と寺領のうち最も人数の多い八鍬村寺領百姓との争い、それに伴う寺領支配の推移についての考察が可能となり、江戸訴訟まで発展した「御領百姓か寺領百姓か」の争いについても詳細な記録が残されているため、八鍬村は勿論のこと、慈恩寺領の実態を知る貴重な資料となっている。

八鍬村には旧高松4ヵ村の中でも一番豊富な近世資料が残されている。いうまでもなくその主となるものはこの工藤家文書と御領八鍬村の名主を代々勤めた森谷と兵衛家の文書である。本館には工藤家文書のほかに、三浦文庫文書（古文書史料目録第7号、10号、13号）等に八鍬村に関する文書が残されているが、加えて、本学の附属図書館にも慈恩寺最上院文書が2,000点近く所蔵され、寒河江市史・高松村史等に多くが引用されている。

別 表

分類 番号	項目	分類 番号	項目	分類 番号	項目	分類 番号	項目	分類 番号	項目
0	總記	10	支配	20	土地・租税	30	町村制	40	治安・救恤
1	歴史	11	領主	21	検地帳	31	町村役人	41	警備・取締
2	伝記	12	藩士	22	石高帳	32	町村行政	42	騷擾
3	地理	13	役職	23	割付・取立	33	町村規定	43	違法・犯罪
4	地図	14	政務	24	上納	34	町村財政	44	訴訟
5	紀行	15	法令	25	正税	35	五人組	45	裁判
6	博物・医学 理数	16	財政	26	付加税 雑税	36	戸口	46	凶荒
7	芸術・芸能	17	藩営事業	27	国役・夫役	37	郷土・浪人	47	災害
8	文芸	18	軍事	28	田畑・屋舗	38	百姓・町人	48	救恤
9	学芸・教育	19	藩学	29	林野	39	穢多・非人	49	医療・福祉
50	農林・水産・ 鉱工業	60	土木・交通	70	金融商業	80	寺社	90	家制・民俗
51	農民・耕作	61	建築	71	通貨	81	教理・教派	91	家系
52	農産物・畜産	62	道路	72	金融機関	82	社寺法規	92	家族・相続
53	林業	63	治水	73	質物	83	神官・僧侶	93	家産・生業
54	水産業	64	水利	74	貸借	84	祭典・宗儀	94	食制・服制
55	工場経営	65	交通	75	売買	85	祭器	95	礼儀作法
56	繊維工業	66	宿駅	76	商組織	86	宝物	96	冠婚葬祭
57	雑工業	67	助郷	77	商人	87	建造物	97	民間信仰
58	食品加工業	68	運輸	78	米穀	88	社寺経済	98	年中行事 娯楽芸能
59	鉱山業	69	通信	79	商品相場	89	布教・伝道	99	方言・伝説

番号	表題	差出人 (作成人)	請取人	年代	形態
01 1	奥羽軍談 卷之六(写)			不明	冊子
04 1	西村山郡古絵図			不明	単独
07 1	応需謹考判形之事	宥勝		文政3年庚辰10月	単独
07 2	扁額書「妙華」			大正14年10月15日	単独
07 3	半折書(短歌) 工藤勝正書	工藤勝正		明治カ丁丑旧2月	単独
07 4	扁額書	雲鶴		不明	単独
07 5	條幅半折	米州山樵		不明	単独(3)
07 6	短冊			不明	単独(9)
09 1	誠之道しるべ	池永成政述		正徳3年5月	冊子
09 2	家内用心集 卷上			享保15年春	冊子
09 3	家内用心集 卷下			享保15年春	冊子
09 4	童子指南書(写)			寛保2年晩春	冊子
09 5	心学王倫書(写)	工藤久太郎勝章		延享3年正月	冊子
09 6	差上申一札之事(師匠筆塚之石碑建立二付)	八鍬村孫右衛門	寺領御代官 八鍬村 工藤喜兵衛	江戸	単独
09 7	八鍬学校諸用記	工藤勝熙		明治8年	堅半
09 8	(八鍬学校進業賞賜状)	八鍬学校	工藤金三郎	明治8年6月	単独
09 9	下等小学校卒業証書	八鍬学校	工藤金三郎	明治8年~ 明治12年	単独(5)
09 10	米沢尋常小学校経費寄付賞状	山形県	工藤喜兵衛	明治22年 10月	単独
10 1	御巡見様前前々御通覚	代官 工藤喜兵衛(勝重)		天保9年4月	横帳

10	2	差上申御請一札之事(御料御代官山田佐金二様御廻村取締之御達相成候二付)	八鍬村百姓 彦兵衛 外66名	寺領 御役人衆	慶応3年7月	单独
10	3	治方覚書之事(幕府時代規則目録)			江戸	单独
11	1	源頼朝公御時諸国御大名附(写)	工藤氏		江戸	横半
11	2	十六代大江広種幕下(工藤家直系図)	工藤喜兵衛		江戸後期カ	单独
11	3	年始賀状	小笠原修理大夫	松平下総守	江戸 正月二日	单独
11	4	大江家系図			不明	单独
13	1	御役人御勤之節不束二付被仰渡之覚 写			文久2年12月	冊子
13	2	郡役所職員任免辞令	西村山郡役所	工藤喜兵衛	明治12年~ 明治20年	合綴(12)
15	1	毎年御觸書留帳			寛政12年申 正月	横帳
15	2	一札之事(御差紙請取)	羽州村山郡慈 恩寺山内 寺司	利兵衛	文化7年 9月7日	单独
15	3	一札之事(御差紙頂戴拜見受取)	羽州村山郡慈 恩寺山内 寺司		文化7年 9月7日	单独
15	4	秤改仕法書	八鍬村役人 嘉門	秤改御役人中	嘉永5年9月	横帳
15	5	乍恐口上書を以奉申上候(長泉寺梵鐘取調之義二付)	工藤岳兵衛	慈恩寺御役所	安政3年5月	单独
15	6	差上申一札之事(梵鐘御用御改二付長泉寺違背之趣二依り被仰渡候条々二)	八鍬村百姓 久左衛門	御寺領 御役人		单独
15	7	差上申御請一札(御奉行所御咎逼塞御免被成下)	八鍬村 長泉寺	慈恩寺御役所	安政6年正 月	单独(2)
15	8	廻状(慈恩寺表二而被申渡候趣二付請書連印之義)	八鍬村 蔵方役人	六供町 市右衛門	江戸極月9 日	单独
15	9	(奉行所贖差紙飛脚賃銭かたり之儀二付御觸書)	柴橋御役所		江戸3月	单独(2)
15	10	申渡(米拵土摺白万石通之類相止並菜種作付相止ミ)	御役所		江戸寅正月	单独

15	11	盲人官職自令被廢候事(太政官) 手馬壳買鑑札廢止達書(山形県) 貢米手本米達書(山形県)			江戸辰正月	单独
15	12	(梵鐘取調之義二付)乍恐以書付御日延奉願上候	八鍬村寺役人庄作	寒河江御役所	江戸辰 5月21日	单独
15	13	(当寅存外違作人氣不隠二付)(申渡箇条)	御役所		江戸辰10月	单独
15	14	呼出状	山形県第五課	八鍬学校世話掛 工藤喜兵衛	明治9年8月	单独(2)
16	1	差上申御請之事(御本丸御普請二付献上金願出御聞濟被下)	国井門三郎 外	御役人衆	安政7年 3月26日	单独
16	2	乍恐以書付奉願上候(御蔵方要用大金調達之義二付)	八鍬村百姓 国井門三郎 外2名	慈恩寺御役所	江戸丑11月	单独
16	3	江戸御普請組之事			江戸	单独
16	4	去巳十月より当年五月迄酒田県営繕入用			明治	单独
18	1	日置流射芸之事			天明5年秋	单独(巻状)
18	2	乍恐以書付奉申上候(寺院梵鐘御用二付)	鹿嶋院	御役所	安政3年 5月17日	单独
18	3	乍恐書付を以御日延奉願上候(梵鐘御改二付調書可差出之所)	長泉寺 外3	慈恩寺御役所	安政3年 5月18日	单独
18	4	(諸国寺院梵鐘鑄換之義二付取調申立之御達状)			江戸辰 3月25日	单独
18	5	覚(武具手入桐油漆附等)	富山平八	御役所	江戸巳5月	单独
18	6	以覚書申上候事(海岸防禦之為梵鐘鑄換之御觸二付取調之義)			不明	单独(2)
20	1	御請申一札之事(御檢地帳渡受熟談之趣)	嘉門 外1名	慈恩寺御役所 証城坊	天保3五年 11月	单独
20	2	田畑水帳写	喜兵衛		明治5年壬申3月	横帳
20	3	実地毛上其他記			不明	横半
22	1	慈恩寺領御蔵入分田畑持添地改帳	大久保市右衛門		寛政6年11月	横帳
22	2	寒河江二伏居候寺領高分ヶ帳	工藤崋兵衛	寒河江御役所	享和3年10月	冊子

22	3	慈恩寺領高村名改帳	慈恩寺領代官 八鍬村 工藤喜兵衛	寒河江御役所	天保3辰年 正月	冊子
22	4	慈恩寺領高村名改帳	慈恩寺領代官 八鍬村 工藤喜兵衛	寒河江御役所	天保3辰年 正月	冊子
22	5	村高帳	肝煎		文久3年10 月	横半
22	6	弥勒蔵入田畑高帳	工藤喜兵衛		不明	冊子
22	7	弥勒蔵入田畑之帳	工藤喜兵衛		不明	冊子
22	8	慈恩寺領寺僧分帳	工藤喜兵衛		不明	冊子
22	9	御蔵入高持小前取調書上帳			明治元年 11月	横帳
22	10	蔵入持僧分高取調帳			明治3年7月 吉日	横帳
22	11	下組八鍬村高立附調帳			明治3年8月 吉日	横帳
22	12	分高御免嘆願書			明治3年10 月	横帳
22	13	田畑高反別取調書上帳	八鍬村下組		明治4年8月	横帳
22	14	高持小前書上帳			不明	横帳
22	15	田畑高反別名寄帳			不明	横帳
22	16	(慈恩寺之内院坊知行高?調)			不明	单独
22	17	(慈恩寺)別当知行分(取調指上帳 扣)	慈恩寺寺司 暁達		江戸カ8月	单独
22	18	慈恩寺田畠帳			不明	冊子
23	1	御年貢請取申事	禅林坊 外	工藤喜兵衛 外	寛文8年~ 元禄13年	合綴(11)
24	1	差上申一札之事(御領箕輪村居 屋敷畑山之御年貢足徳米御引被 下候二付)	伊藤長兵衛 外17名	寺司	延宝8年3月	单独
24	2	御年貢取納指上申事	工藤喜兵衛 外	慈恩寺御役所	元禄14年~ 享保12年	合綴(17)

24	3	御年貢皆済目録				寛保3年～ 明治3年	合綴(5)
24	4	御年貢指上申事	工藤崑兵衛 外	慈恩寺御役所		宝暦7年～ 天明7年	合綴(13)
24	5	御年貢米指上申事	工藤崑兵衛 外	慈恩寺御役所		寛政元年～ 享和3年	合綴(8)
24	6	御年貢米指上申事	工藤崑兵衛 外	慈恩寺御役所		文化元年～ 文化7年	合綴(5)
24	7	御年貢米指上申事	工藤崑兵衛 外	慈恩寺御役所		文政元年～ 文政13年	合綴(13)
24	8	川流御年貢調帳				天保5年11 月	横帳
24	9	御年貢米指上申事	工藤崑兵衛 外	慈恩寺御役所		天保3年～ 天保9年	合綴(8)
24	10	御請証文之事(御見分之上御収 納米御割付)	八鍬村 与三郎	御寺領 御役人 衆		弘化3年11 月	単独
24	11	乍恐以書付奉願上候(御一新之 御趣意を以旧弊御直し郡中村々 同様之御取箇被御申付候様)	八鍬村百姓代 久左衛門	長岡御役所		明治3年10 月	堅帳
25	1	請取申小物成之事				天和3年～ 享保8年	合綴(13)
25	2	弥勒御蔵入八鍬村田畑年貢納覚	寺司			正徳5年2月	横帳
25	3	差上申一札之事(年貢米未進之 義二付)	慈恩寺領八鍬 村役人 工藤崑兵衛	慈恩寺御役所		宝暦9年7月	単独
25	4	差出申由緒証文之事(川流石砂 押御用地再開御年貢之義二付)	八鍬村永小作 門三郎	工藤崑兵衛		安政7年3月	単独
25	5	差出申証文之事(寺領田畑支配 之五人組欠落年貢米不納一件)	慈恩寺領役人 崑兵衛	御役所		天明5年8月	単独
25	6	差出申証文之事(近年打続凶作 二出逢御救御年貢之義二付)	工藤崑兵衛	慈恩寺御役所		天明7年6月	単独(2)
25	7	去午御年貢米之分安直段金納を 以差上申事	工藤崑兵衛	慈恩寺御役所		天明7年8月	単独
25	8	慈恩寺領蔵入田方物成取立帳				寛政5年12 月	横帳
25	9	覚(八鍬村より御上納仕候小物成 永請取之御目録之)	八鍬村名主 崑兵衛	柴橋御役所		寛政7年7月	単独

25	10	去卯大洪水二而田畑川流当引奉願上候所此度御吟味之上当引方被仰付御請書之事	善太郎	慈恩寺領御役人	寛政8年3月	单独
25	11	預り申御年貢米之事	清兵衛	工藤毘兵衛	寛政9年12月	单独
25	12	御請一札之事(御蔵方御上納不勘定未上納之義二付)	門三郎	慈恩寺御役所	文化15年3月	单独
25	13	乍恐以書付御届奉申上候(門三郎跡式専太郎兵作御年貢方春延之義二付)	寺領代官 工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	文政4年3月	单独
25	14	乍恐以書付奉願上候(御年貢残米年賦返納之儀)	工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	文政4年5月	单独
25	15	差上申御請書之事(御年貢残米年賦返上納之儀)	工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	文政4年9月	单独
25	16	差上申御請書之事(御当山御蔵方御年貢米取立御蔵屋根替御合力金被下置)	八鍬村 嘉門	慈恩寺御役所	文政4年12月	单独
25	17	以書付御日延御願申上候(滞り年貢米之義二付)	八鍬村 庄助	御寺領御代官 工藤毘兵衛	文政8年3月	单独
25	18	差上申日延一札之事(御年貢不納米之義二付)	八鍬 庄助	門三郎	文政8年3月	单独
25	19	乍恐以書付御窺奉申上候(違作二付御引方)	寺領代官 工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	文政8年12月	单独
25	20	乍恐以書付御訴訟奉申上候(年貢米並越後国役錢共皆済仕候様)	求助	寒河江御役所	文政10年2月	单独
25	21	差上申一札之事(御年貢年賦返納済切過米之分代金請取)	楯南村 正兵衛	慈恩寺御役所	文政11年8月	单独(2)
25	22	乍恐以書付奉願上候(冷氣出付大凶作二付御年貢石代安直段二被仰付被下度又拝借初返納年延被成下度)	工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	文政11年11月	单独
25	23	当子御年貢堰米未進取立明細覚帳	慈恩寺代官 八鍬村 工藤毘兵衛		文政11年11月	横帳
25	24	乍恐以書付奉願上候(水除土手堅丈夫二仕度請入用多分相掛可申御年貢用捨引之義)	石川村 左兵衛 外5名	慈恩寺御代官 工藤毘兵衛	文政13年6月	
25	25	差上申御請書之事(大洪水水堤防切所修復為御年貢米御用捨引之義二付)	左兵衛 外5名	慈恩寺御代官 工藤毘兵衛	文政13年7月	单独(2)
25	26	差上申御請書之事(御年貢不納高七ヶ年賦上納之儀)	八鍬村 工藤毘兵衛 外3名	慈恩寺御役所	文政14?年5月	单独

25	27	乍恐以書付御嘆願奉申上候(近年打続違作二付御年貢米之義二付)	楯南村 正兵衛	御寺領御代官 工藤毘兵衛	天保5年2月	单独
25	28	奉差上御請証文之事(御年貢米未納分年賦上納之御取扱)	善太郎 外6名	慈恩寺御役届	天保5年9月	单独
25	29	御請書之事(村内惣左衛門欠落御年貢米不納之分弁納被仰付)	庄助	工藤毘兵衛	天保6年5月	单独
25	30	口上書以御願申上候之事(近来凶作引続当年も大凶作二付御物成米之義二付)	楯西村 市右衛門 外4名	御寺領代官 工藤毘兵衛	天保6年12月	单独(2)
25	31	当申御年貢差上帳	寺領代官		天保7年11月	堅半
25	32	当酉御年貢差上帳	寺領代官		天保8年11月	堅半
25	33	乍恐以書付奉願上候(寒河江持添百姓市右衛門外六拾人より御年貢御引方御願申上候義二付)	嘉門	慈恩寺御役所	天保8年2月	单独
25	34	当戌御年貢差上帳	慈恩寺代官 工藤毘兵衛		天保9年11月	堅半
25	35	覚(米代金請取)	林泉坊	八鍬村 要助	天保10年12月	单独
25	36	入置申一札之事(楯北村新町組惣作弁納高相蒿村方困窮之所入作之衆中持地方より助成二付)	楯北村 長左衛門 外24名	八鍬村 庄吉	嘉永元年8月	单独(2)
25	37	御請申証文之事(御収納未御検分御割付之義二付)	八鍬村 太三郎	御寺領御代官	嘉永4年11月	单独
25	38	差上申御請証文之事(水難之御用捨引二付)	石川村 善太郎 外5名	慈恩寺領八鍬村御代官 工藤毘兵衛	嘉永5年5月	单独(2)
25	39	差上申一札之事(冥加米永々頂戴被仰下置候二付)	八鍬村百姓 國井門三郎	慈恩寺御役所	嘉永6年12月	单独
25	40	当寅御年貢米金納名細喋	寺領代官 工藤喜兵衛勝熙		慶応2年11月	横帳
25	41	当卯御年貢米金納名細喋	寺領代官 工藤喜兵衛勝熙		慶応3年12月	横帳
25	42	乍恐以書付御伺奉申上候(天保已来之大凶作二付御用捨引永年賦六分通御上納之儀)	八鍬村役人 嘉門	慈恩寺御役所	慶応2年12月	单独
25	43	語収納取調左之通	工藤毘兵衛		慶応3年2月	横帳
25	44	乍恐以書付奉嘆願候(冷氣不作戦争繼立難渋二付御年貢米御手当引之義)	五兵衛 外28名	御寺領御代官	明治元年11月	堅帳
25	45	御蔵方御請書(冷氣不作助郷難渋御用捨引被仰付候二付)	八鍬村 庄八 外5名	御寺領御代官 工藤毘兵衛	明治元年11月	单独

25	46	(御年貢納米滞米目錄?)	工藤門三郎		慶応4年12月	单独
25	47	去卯御年貢米差上申事	八鍬村 庄作 外2名	慈恩寺御役所	明治元年 12月	单独
25	48	当午御年貢米日入覚帳	八鍬村下組名 主 兵衛		明治3年11 月	横帳
25	49	乍恐以書付奉伺候(村々に散在 有之元寺領当未年より其村二而 取立之御達旨二付分高之義)	八鍬村下組 高子久左衛門	山形縣御役所	明治4年10 月	堅帳
25	50	日延一札之事(御年貢米皆濟方)	石川組 八兵衛	八鍬村名主 工藤兵衛	明治4年12 月	单独
25	51	以書付奉嘆願候(御年貢納不足 分米納二而御取立被成下度)	元御寺領八鍬 村 工藤兵衛	慈恩寺御役者	明治5年2月	堅帳
25	52	乍恐以書付奉嘆願候(御年貢残 米皆濟之義二付)	元御寺領八鍬 村 工藤兵衛	慈恩寺御役者	明治5年2月	单独
25	53	乍恐以書付奉願上候(元朱印地 除地御貢米之義二付)	楯南村 安孫子 久門	山形縣御役所	明治5年3月	单独
25	54	八鍬村御物成米之内当未賜米仮 請証	禅定院 外	山形縣御役所	明治5年正 月	合綴(6)
25	55	元朱印地未收納書上帳	高子久左衛門	山形縣御役所	明治5年4月	堅帳
25	56	乍恐以書付奉願上候(貢米立替 催促之義)	工藤兵衛		明治6年12 月	单独(2)
25	57	乍恐以書付奉願上候(貢米差替 代金催促之義二付)	石川村 安達勘兵衛		明治6年12 月	单独
25	58	上小二区八鍬村戸長未納願書江 小一ノ区区长添書	小二区区長	山形県參事 関口隆吉	明治7年11 月	堅帳
25	59	中川原荒蕪地代米之義二付願人 名		八鍬区区長 國井庄吉	明治33年 11月16日	单独
25	60	乍恐以書付奉願上候(楯北村新 町組村役人より差替割立難渋之 趣奉願上候一件二付)	慈恩寺領八鍬 村鹿嶋院	寒河江御役所	江戸未5月	单独
25	61	奉差上御請書之事(御年貢金日 延之義二付)	村々名主	東根御役所	江戸辰6月	单独
25	62	乍恐以書付奉願上候(楯北村新 町組村惣作并納高之儀二付)(後 欠)			不明	单独
25	63	乍恐以書付奉願上候(楯北村惣 作御年貢米不足之分二付)	慈恩寺領八鍬 村鹿嶋院	寒河江御役所	未5月	单独
25	64	乍恐以書付奉嘆願候(御年貢石 代引下げ之義二付)	三十七ヶ村名 主	柴橋御役所	卯2月28日	单独

25 65	乍恐以書付御願奉申上候(当巳年凶作二付御用捨引等之義)	石川村 吉兵衛	慈恩寺御役所	申12月	单独
25 66	乍恐口上書を以御願奉申上候(御寺領中長泉寺所持高之内不納年貢米之義二付)			不明	单独
25 67	乍恐以書付奉願上候(御年貢二納金残金日延之義二付)	羽州村山郡金納村々一同名主	柴橋御役所	卯2月	单独
25 68	日延一札之事(御年貢米御上納)	石川村 大沼佐兵次	八鍬村御名主 工藤崑兵衛	辛未12月5日	单独
25 69	乍恐以書付奉願上候(御年貢口米石代安直段之義)	羽州村山郡村々名主	柴橋御役所	卯2月10日	单独
25 70	差出申一札之事(御廻米不足分差替割賦之義二付)	楯西村 清七	八鍬村御名主与兵衛	未3月	单独
25 71	乍恐以書付奉願上候(御年貢米並御廻米川下り不足差替米之義二付)	八鍬村百姓 清兵衛	寒河江御役所	申2月	单独
25 72	寒河江之内八鍬村より請取申年貢錢方之義			不明	单独
25 73	乍恐以返答書奉申上候(御年貢諸夫錢不納之訳柄二付)	慈恩寺領八鍬村 三太郎	柴橋御役所	寅4月	单独
25 74	乍恐以返答書奉申上候(打続大凶作二付弥勒蔵入年貢米願書一件御訴訟之義)			不明	单独
25 75	入置申一札之事(村悪作御年貢諸役弁納之義二付)(雛形)	村組 村役人		不明	单独
25 76	乍恐以書付奉願上候(大洪水二而水除土手押流年貢米割荷之通御上納可致様無之)(下書)	善太郎 外1名	御代官 工藤崑兵衛	不明	单独
25 77	乍恐口上書奉申上候(御山内御領方之内寒河江持添一同御用捨引嘆御願奉申上候二付)	寒河江 甚左衛門	慈恩寺寺領方 御代官 工藤崑兵衛	申12月	单独
25 78	(年貢米?)弥勒蔵入帳面二寺司へ納分			不明	单独
25 79	御尋二付申上候覚(慈恩寺領年貢納米京枘二而何程二相成候哉)	慈恩寺領八鍬村 工藤崑兵衛	寒河江御役所	戌10月	单独
25 80	覚(仕送り米之義二付)	金輪坊	源七	子3月2日	单独
25 81	八鍬村より納り寺司取分覚			不明	横帳
25 82	年貢納覚	箕輪村名主 富樫藤兵衛	寺司坊	不明	合綴(17)

26	1	弥勒領分漆改帳	工藤与助		元和10年9月	横帳
26	2	申ノ漆ノ金子請取申事	高橋多右衛門	弥右衛門外3名	寛永9年12月	单独
26	3	八鍬村小物成之事			寛永16年~ 寛永19年	单独(3)
26	4	乙人役物成覚田畑帳	八鍬村		寛文5年10月	横帳
26	5	覚(御領八鍬村当成之漆蠟役之内請取申候)	辻貞右衛門	八鍬村 毘兵衛 外2名	元禄7年12月	单独
26	6	小物成役永小使役鬮取覚帳	工藤毘兵衛		貞享元年 11月	横帳
26	7	可納小物成之事	小新村	黒瀬直右衛門	享保20年~ 寛保3年	合綴(4)
26	8	小物成永割賦覚	八鍬村名主	野田弥市右衛門 門外	安永3年~ 天保15年	合綴(12)
26	9	覚(東漸院支配石持畑役)	慈恩寺領役人 工藤毘兵衛 外1名	石川村 左兵衛	天明5年10月 23日	单独
26	10	差上申一札之事(越石高掛夫銭滞候に付)	鹿嶋林寺領百姓 三太郎	慈恩寺領八鍬 村御役人	文化3年4月	单独
26	11	当寅村入用諸役銭割賦帳	取立役人 彦兵衛・長吉		文政13年 11月	横帳
26	12	当亥村入用諸役銭割賦帳	取立役人 三太郎・莊八		天保10年 12月	横帳
26	13	当子村入用諸役銭割賦帳	取立役人 莊八・三太郎		天保11年 11月	横帳
26	14	当午村入用諸役銭割賦帳	取立人 三良・弥右衛門		弘化3年11月	横帳
26	15	当未村入用諸役銭割賦帳	取立人 治三郎・弥右衛門		弘化4年11月	横帳
26	16	当申村入用諸役銭割賦帳	取立役人 三平・弥右衛門		嘉永元年 11月	横帳
26	17	当酉村入用諸役銭割賦帳	取立役人 弥右衛門・治兵衛		嘉永2年11月	横帳
26	18	当戌村入用諸役銭割賦帳	取立役人 弥右衛門・次兵衛		嘉永3年11月	横帳
26	19	江湖に付諸入用残割賦帳	取立役人 弥右衛門・治兵衛		嘉永2年11月	横帳

26 20	当亥村入用諸役錢割賦帳	取立役人 弥右衛門・次兵衛	嘉永4年11月	横帳
26 21	当子村入用諸役錢割賦帳	取立役人 弥右衛門・次兵衛	嘉永5年11月	横帳
26 22	当丑村入用諸役錢割賦帳	取立役人 弥右衛門・次兵衛	嘉永6年11月	横帳
26 23	当寅村入用諸役錢割賦帳	取立役人 弥右衛門・次兵衛	嘉永7年11月	横帳
26 24	当卯村入用諸役錢割賦帳	取立役人 弥右衛門・次兵衛	安政2年11月	横帳
26 25	当巳村入用諸役錢割賦帳	取立役人 弥右衛門・次兵衛	安政4年11月	横帳
26 26	当午村入用諸役錢割賦帳	取立役人 弥右衛門・次兵衛	安政5年11月	横帳
26 27	当未村入用割賦帳	取立役人 弥右衛門・次兵衛	安政6年11月	横帳
26 28	当酉村入用割賦帳	取立役人 弥右衛門・徳兵衛	文久元年11月	横帳
26 29	当巳村入用諸役錢割賦帳	取立役人 庄八・国吉	弘化2年11月	横帳
26 30	当亥村入用割賦帳	取立役人 弥右衛門・徳兵衛	文久3年11月	横帳
26 31	当子村入用割賦帳	取立役人 弥右衛門・徳兵衛	元治元年11月	横帳
26 32	当丑村入用割賦帳	取立役人 徳兵衛・弥右衛門	慶応元年11月	横帳
26 33	当寅村入用割賦帳	取立役人 弥右衛門・徳兵衛	慶応2年11月	横帳
26 34	(過料錢預り申一札之事)	御代官 兵衛 工藤 忠	慶応2年10月	合綴(8)
26 35	蔵入持僧分村入用役錢割賦帳	慈恩寺領八鍬村役元	慶応3年12月	横帳
26 36	当巳会所極割小前割賦帳	慈恩寺領八鍬村役元	明治2年12月	横帳
26 37	当巳極割小前割賦帳	慈恩寺領八鍬村役元	明治2年12月	横帳
26 38	当午会所夏割并村小入用割賦帳	慈恩寺領八鍬村	明治3年6月	横帳

26	39	当午会所極割并村小入用小前割賦帳	八鍬村下組役元 取立役人 要助		明治3年12月	横帳
26	40	当午会所極割并村小入用小前割賦帳	八鍬村下組役元		明治3年12月	横帳
26	41	当未郡中并郷蔵普請入用割賦帳	八桑村下組役人 工藤要助		明治4年6月	横帳
26	42	当未郡中并郷蔵普請入用前割帳	八桑村下組役人 工藤要助		明治4年6月	横帳
26	43	乍恐以書付奉願上候御事(小物成永銀請取小手形指上候間御引替御目録御渡し被下置度)	慈恩寺領八鍬村役人 兵衛	柴橋御役所	不明卯10月	单独
26	44	乍恐以書付濟御願奉申上候御事(八鍬村より小物成永銀御定納之義に付)	慈恩寺領八鍬村名主 兵衛	柴橋御役所	不明辰9月	单独
26	45	箕輪村より役銭取立帳写			不明	堅帳
26	46	諸役取立古帳	寺司 曉達		不明	堅帳
26	47	小物成請取覚			不明	合綴(19)
27	1	国役金覚			宝曆13年~ 文政12年	合綴(36)
27	2	当酉年越後国役金寺領高掛役銭割符帳	代官 工藤兵衛		文政8年11月	横帳
27	3	当辰年越後国役金寺領高掛役銭割符帳	寺領代官 工藤兵衛		天保3年11月	横帳
27	4	当丑年越後国役金割賦帳	代官 工藤兵衛		慶応元年10月	横帳
27	5	酒田県御陣屋修復入用并清助新田堰普請助合金割賦帳	八鍬村下組		明治3年9月	横帳
27	6	酒田県御陣屋修復入用并清助新田堰普請助合金割賦帳			明治3年9月	横帳
27	7	去儿午国役金割賦帳	八鍬村下組役元		明治5年正月	横帳
27	8	国役金覚			文化~天保力	合綴(29)
27	9	諸国川々御普請国役金被仰渡為御請奉申上候	平岡藤兵衛 手代 木沢藤市	寒河江御役所	不明	单独
27	10	(越後国役餞割賦)	八鍬村役人		不明	单独(3)

28	1	地所讓渡証文			慶安4年～ 明治25年	合綴(32)
28	2	補任八鍬村之内永代田地之事	座行事 梅本坊別 善蔵坊別	工藤与助	承応2年 11月6日	単独
28	3	売地質地証文等書留			延宝9年～ 慶応元年	合綴
28	4	替地証文			延宝3年～ 文化2年	合綴(3)
28	5	二ノ堰内川添田畑絵図面		工藤 毘兵衛	宝永元年6 月17日	単独
28	6	慈恩寺領田畑居屋敷讓渡書留帳			元文3年～ 寛政12年	横帳
28	7	一札 (畑境並二畑道幅之義二付)	蓮蔵坊・砂作坊	寺司坊	宝暦8年5月	単独
28	8	覚(由緒地永支配)	華蔵院役人 佐藤源右衛門		宝暦12年 11月	単独
28	9	本地相返申地所証文			安永2年～ 嘉永7年	合綴(8)
28	10	差出申一札之事(楯北村作兵衛 前之田地前支配残余落仕候二付 高引請支配)	楯北村 彦七	工藤喜兵衛	天明8年5月	
28	11	長泉寺田畑居屋敷改帳	御料名主与兵 衛 配下引受人 三之丞	慈恩寺領名主 御役人 工藤 毘 兵衛	寛政8年10 月	冊子
28	12	差上申一札之事 (伯父分葬送居 屋敷跡式抱地之義二付)	御料名主与兵 衛 配下引受人 三之丞	慈恩寺領名主 御役人 工藤 毘 兵衛	寛政10年3 月	単独
28	13	慈恩寺領田畑居屋敷讓渡書留帳			享和元年～ 文久3年	横帳
28	14	御寺領内替地分絵図面	御料名主与兵 衛組下 次郎兵 衛	御寺領御役人 工藤 毘兵衛	文化2年8月	単独
28	15	差上申一札之事(畑と居屋敷取替 之義二付)	御料名主与兵 衛組下 次郎兵 衛	御寺領御役人 工藤 毘兵衛	文化2年8月	単独
28	16	差上申一札之事(地替之義二付)	八鍬村長泉寺	慈恩寺領御役 人中	文化2年8月	単独
28	17	差上申一札之事(讓渡田地請戻 金一部御用捨之義二付)	支配人 毘兵衛	門三郎	文化6年2月	単独
28	18	差上申一札之事 (返り田地之 義二付)	八鍬村 毘兵衛	門三郎	文化6年2月	単独
28	19	本地畑相返申証文之事	石川村 市兵衛	八鍬村 工藤 毘 兵衛	文政13年3 月	単独

28	20	一札之事 (百姓三助屋敷欠跡支配之義二付)	寺領代官 工藤 毘兵衛	三之丞	文政13年 10月	单独
28	21	田畑山買帳			天保3年正月	横半
28	22	差出申一札之事 (為夫食田地)	七郎兵衛	御寺領御代官 工藤 毘兵衛	天保3年11 月	单独
28	23	乍恐以口上書御届奉申上候 (温座御祈禱供料畑由緒支配之義二付)	長学院	御代官 工藤 毘兵衛	天保8年11 月	单独
28	24	乍恐以口書奉申上候(乙人役料田畑之義二付奥印形仕候一件)	代官 工藤 毘兵衛		天保13年2 月	单独
28	25	乍恐口上書を以奉申上候(乙人役田畑讓渡名改之義二付)	寺領代官 工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	天保13年2 月	单独
28	26	乍恐以書付奉願上候(讓渡候役料前請戻之義二付)	八鍬村 嘉門	寺代官 工藤 毘兵衛	天保13年2 月25日	单独(2)
28	27	差出申一札之事(乙人役料御田地願筋奥印之義二付)	工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	天保13年3 月	单独
28	28	差出申一札之事(讓渡候田地本地受戻候二付)	楯西村甚右衛門	御寺領御役人 衆中	天保14年3 月	单独
28	29	差出申一札之事(永讓渡申置候田畑之義二付)	庄兵衛 外	御寺領 工藤 毘兵衛	天保14年1 2月	单独
28	30	畑数繪面覚帳			弘化4年2月	横帳
28	31	差出申一札之事(支配畑地移讓之義二付)	楯北村 七兵衛 外	寺領御代官 工藤 毘兵衛	弘化4年3月	单独(2)
28	32	屋敷繪図面			弘化5年3月	单独
28	33	書付之事(讓渡し置候寺領引き戻し之義)	八鍬村 工藤 毘兵衛	兵七	嘉永3年3月	单独
28	34	御請書之事(相對を以御寺領御高内二いたし候畑地先年之通り御返被成下候二付)	楯北村 太七	御寺領御役人 衆中	嘉永3年4月	单独
28	35	差上申一札之事(病身御年貢不納相蒿揚地御聞濟被成下)	楯北村 太七	御寺領御役人 衆中	嘉永3年4月	单独
28	36	御受書之事(讓渡置候畑地御戻被成新町高之分御返被成下候二付)	楯北村 太七	御寺領御役人 衆中	嘉永3年4月	单独
28	37	由緒相返申証文之事	工藤 毘兵衛	太三郎	安政6年3月	

28 38	乍恐以書付御願奉申上候(讓渡畑本地請戻之義二付)	工藤政次郎	慈恩寺御役所	安政7年3月	单独
28 39	屋敷間数(孫左衛門取持之分)	東林坊・梅本坊	寺領代官 工藤兵衛	万延元年9月	单独
28 40	八鍬村居屋敷帳	慈恩寺代官 工藤喜兵衛	江戸	天明8年5月	冊子
28 41	田地引戻約定覚	勘右衛門 外8名	名主 八兵衛	元治元年11月	单独
28 42	返地約定書之事	綱取村地主 清兵衛	名主 八兵衛	元治2年4月	单独(2)
28 43	議定取極一札之事(嘉門役料面之畑本地返し之義二付)	孫助 外21名		慶応2年8月	单独
28 44	乍恐以書付奉願上候(讓渡地所役料前請戻し之義二付)	次三郎	工藤兵衛并御役人中	江戸寅2月	单独
28 45	差上申御請書之事(所持罷在畑地を田二相直し度願上候処右願之通り被仰候二付)	八鍬村 庄三郎	御代官 工藤兵衛	明治2年5月	单独
28 46	乍恐以書付奉願上候(鹿島林伐木用材並御高入開拓一村惣作二身体之義)	百姓 門三郎	寒河江御役場	明治4年3月	单独
28 47	差出申一札之事(御采印地上知被仰付夫々地所御改之地蔵院支配用地村方御高辻之内二紛れ無御座候一付)	楯西村 地藏院	八鍬村下組御名主 工藤兵衛	明治4年3月	单独
28 48	屋敷間数改控帳	八鍬村下組		明治3年8月18日	横帳
28 49	屋敷手扣覚			明治3年8月28日	横帳
28 50	元寺令無高地之内屋敷畝歩取調			明治4年10月	堅帳
28 51	入置申一札之事(永讓地貰受)	八鍬村 工藤兵衛	八鍬村 国井門三郎	明治5年申1月	单独
28 52	乍恐書付を以奉願上候(御上地被仰付候鹿島神社境内之内御払下之義)	八鍬村鹿嶋神社 元社人 菊池忠家	山形県御役所	明治5年壬申8月	单独
28 53	巡廻先説論(地租改正)			明治6年6月	堅帳
28 54	寺司坊家屋敷田畑書上帳(?)	寺司坊		明治18年12月10日	堅帳
28 55	中嶋開鑿人(扣)	組頭惣代 工藤 席太郎	八鍬区長 國井	明治30年12月	单独
28 56	差上申済口証文之事(下書)(讓渡地所受戻度出入訴訟)	八鍬村 又三郎	御寺領御代官 工藤兵衛	不明	单独

28	57	田畑麿絵図(二ノ堰下?)			不明	单独
28	58	大川(寒河江川)二ノ堰間田畑絵図面			不明	单独
28	59	乍恐以書付奉願上候(新田開発御免許被仰付度)	左沢横町の助	慈恩寺御役人衆	不明	单独
28	60	田畑屋敷名寄帳(?)			不明	堅帳
28	61	羽前国村山郡何村田畑地引帳(書式)			不明	堅帳
28	62	八楸村居屋敷古来より名前覚	工藤崑兵衛		不明	横帳
28	63	諸絵図面			不明	合綴(13)
28	64	田畑調(?)			不明	横帳
29	1	為取替一札之事(二才仏山境之義二付)	立合証人 金輪坊 外5	寺司	文化5年8月	单独
30	1	覚(村高、人別、家数、馬、高札、小物成役永書上)	工藤崑兵衛	藤源要人 外2名	天明8年6月	单独
30	2	御尋二付乍恐以書付奉申上候(慈恩寺領醍醐、諏訪原両村之義)	慈恩寺御代官 工藤崑兵衛	寒河江御役所	文化4年5月	单独
30	3	取替申一札之事(才覚寺村より八楸村之地境争二付)	寺領代官 工藤崑兵衛代嘉門		弘化3年7月	单独
30	4	為取替置申一札之事(才覚寺村より八楸村兩組地境争送りもの一件二付)	米沢村名主 五右衛門 外4名		嘉永元年6月	单独(2)
30	5	為取替置申一札之事(才覚寺村より八楸村兩組地境争送りもの一件二付)	米沢村名主 熊谷宇右衛門 外4名		明治2年6月	单独
30	6	村明細書上帳			明治3年11月	堅帳
30	7	各村名並各区戸長副戸長調書	寺領代官 工藤崑兵衛		明治	横帳
30	8	八楸村麿絵図?			不明	单独
30	9	八楸村古絵図写			不明	单独
31	1	差上申一札之事(寺領村方役儀譲渡之義二付)	清兵衛	工藤崑兵衛	文化2年8月	单独

31	2	乍恐以書付奉願上候御事(八鍬村乙人役之義二付)	工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	文化6年10月	单独
31	3	三役願書	八鍬村百姓兵助 外67名	工藤 毘兵衛	明治2年11月	堅帳
31	4	小走役鬮引取極覚帳	八鍬村名主 毘兵衛		明治3年6月	横帳
31	5	副戸長辞令	山形縣庁	工藤 毘兵衛	明治6年・7年	单独(3)
31	6	学校事務取扱辞令	山形縣	工藤 毘兵衛	明治8年・9年	单独(2)
31	7	御伺書(学校事務取扱月給之義二付)	八鍬村戸長 森谷與兵衛 外1名	山形縣參事 薄井龍之	明治9年1月	堅帳
31	8	勸業世話掛辞令	山形縣勸業課	工藤 毘兵衛	明治12年6月	单独
31	9	工藤喜兵衛履歴	工藤 毘兵衛		明治14年5月	堅帳
31	10	郡役所定雇年末賞与辞令	山形縣	工藤 毘兵衛	明治17年12月26日	单独
31	11	保正辞令	山形縣第二大区区務所	工藤 毘兵衛	明治9年~明治10年	合綴(4)
31	12	乍恐以書付奉願上候(全く御裁許二付)差上申後請書之事(御代官役料並後役之義二付)	寺領代官八鍬村 工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	文化10年11月	单独
31	13	乍恐以書付奉願上候(寺領八鍬村乙人役之義二付)	鹿嶋林掃部	慈恩寺御役所	文化10年11月	单独
31	14	先達而御尋二付乍恐口上書を以奉申上候(御寺領代官役向之義)	代官 工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	文化14年6月	单独
31	15	乍恐以書付奉願上候(年季明となる役方見習料是迄通り被下置度)	工藤次太夫	慈恩寺御役所	文政6年12月	单独
31	16	乍恐以書付奉願上候(寺領代官後役儀見習料之義二付)	寺領代官	慈恩寺御役所	文政13年3月	单独
31	17	差上申御請書之事(御寺領代官役儀兼役被仰付候二付)	八鍬村役人 嘉門	慈恩寺御役所	天保11年2月	单独
31	18	差上申請書之事(長年休役之処今般歸役取斗二付)	工藤 毘兵衛	円養院	安政5年3月	单独
31	19	入置申一札之事(御寺領代官役儀取立之儀二付)	梅本坊 外5名	工藤 毘兵衛	安政5年3月	单独

31	20	乍恐書付を以御日延奉願上候 (代官下役後役取極之儀)	八鍬村工藤崋 兵衛	慈恩寺御役所	慶応2年12 月	单独
31	21	差上申御請書之事(代官役儀見 習料被下置)	寺領代官 工藤崋内	慈恩寺御役所	文政13年7 月	单独
31	22	乍恐以書付奉願上候事(倅代官 見習之儀二付)	八鍬村 工藤崋 兵衛 外1名	慈恩寺御役所	江戸	单独
31	23	工藤代官藤原勝重旧屋敷			不明	单独
32	1	萬之覚書日記	工藤崋兵衛		寛文4年~ 安政4年	横帳
32	2	御用留帳	工藤崋兵衛		安永3年~ 安永10年	横帳
32	3	御用留帳	工藤崋兵衛		天明6年8月 ~文政10年 11月	竖帳
32	4	御用留帳	工藤崋兵衛		寛政2年~ 寛政11年	竖帳
32	5	諸文通書留	工藤崋兵衛		寛政3年2月	横帳
32	6	年中諸文通書留	工藤崋兵衛		寛政4年3月	横帳
32	7	諸文通書留覚帳	工藤崋兵衛		寛政6年正 月	横帳
32	8	御用留	工藤崋兵衛		寛政7年~ 8年	横帳
32	9	御用書留帳	工藤崋兵衛		寛政8年正 月	横帳
32	10	諸色御用書留帳	役場(工藤崋兵 衛)		寛政9年7月	横帳
32	11	御用書	工藤崋兵衛		寛政10年正 月	横帳
32	12	慈恩代官年中勤方書	工藤崋兵衛		文化5年9月	竖半
32	13	工藤喜兵衛諸願書留	工藤崋兵衛		文化6年	横半
32	14	御公用	工藤崋兵衛		文化9年	横半
32	15	御用留帳	工藤崋兵衛		文政13年~ 慶応元年	横帳

32 16	御触書御請書	久左衛門 外61名	寺領御役所御 代官	文政13年7 月	横帳
32 17	御法度の御触書	寺領代官八鍬 村 工藤毘兵衛 外2名	慈恩寺御役所	天保3年2月	堅帳
32 18	御法度の御触書	寺領代官工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	天保4年9月	堅帳
32 19	御法度の御触書	寺領代官工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	天保4年11 月	堅帳
32 20	御法度の御触書	工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	天保6年9月	堅帳
32 21	御触書写	寺領代官 工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	天保14年5 月	堅帳
32 22	秤御改二付請印名前取調覚帳	工藤毘兵衛力	御寺領御役人	嘉永5年9月	横帳
32 23	公用御触書	八鍬村	御寺領御役人	安政6年5月	堅帳
32 24	御触書	八鍬村	御役人	安政7年2月	堅帳
32 25	公用御触書	八鍬村	御寺領御役人	文久3年6月	堅帳
32 26	御制禁御触書	八鍬村	工藤毘兵衛	文久4年正 月	堅帳
32 27	此度御進発二付御口達書写	慈恩寺 梅本坊	寒河江御役所	慶応元年5 月	堅帳
32 28	萬書留覚帳	工藤毘兵衛		明治2年正 月	堅半
32 29	御用留	工藤毘兵衛		明治3年正月	堅帳
32 30	諸事覚			明治4年6月	横半
32 31	御用留	工藤勝與	山形懸御役所	明治4年4月	堅帳
32 32	御用物受取目録書	二等副戸長 国 井門三郎 外3 名	工藤毘兵衛	明治5年10月	堅帳
32 33	所用日記	工藤勝與		明治6年12 月	堅半
32 34	御用筋手控	工藤毘兵衛		明治7年8月	堅半

32	35	萬覚帳(?)			明治11年	堅半
32	36	公用必要誌	工藤 兵衛		明治17年	冊子
32	37	御用留	工藤 兵衛		寛政以降力	横帳
32	38	役所呼出状	役所	工藤 兵衛	不明	合綴
32	39	申渡写	工藤 兵衛	慈恩寺御役所	不明	堅帳
33	1	契約講覚帳	八鍬村		寛保元年 10月	堅帳
33	2	村中証文判形帳	与助 外78名	工藤 兵衛	寛延4年8月	堅帳
33	3	村中証文判形帳	与助 外75名	工藤 兵衛	明和2年9月	堅帳
33	4	村中掟連判帳	久二郎 外79名	工藤 兵衛	天明2年8月	堅帳
33	5	村中議定連判帳	孫市 外80名	工藤 兵衛	天明5年9月	堅帳
33	6	村山郡一統議定書			寛政2年12月	堅帳
33	7	差出申一札之事(時候不順苗不足二付村中連印議定)	八鍬村		文化6年5月	堅帳
33	8	議定書之事(時候不順苗代不作二付苗留)		御役人	文化12年5月	単独
33	9	(村申合)	治郎兵衛 外86名	両組御役元所	天保5年9月	単独
33	10	長泉寺与兵衛外3人相手取訴状写			安政4年5月	堅帳
33	11	預り申一札之事(大契約御証文箱)	八鍬村 庄吉 外1名	工藤 兵衛	安政5年11月	単独
33	12	借用申証文之事(大契約御証文箱)	八鍬村 万助 外1名	工藤 兵衛	安政6年11月	単独
33	13	御領百姓堰給不納并庄八家作一件二付柴橋陣屋より掛合文通の手扣覚			万延元年 10月	堅帳
33	14	熟談取極之事(近年諸作物失候族も有之由二而村内一統寄合評議)	八鍬村百姓 佐 平治 外85名	両組御役所御役人	文久元年8月	単独

33	15	庄八一件二付諸願書公用書留帳	工藤毘兵衛		万延2年2月	堅帳
33	16	庄八家作一件二付御用留	工藤毘兵衛		文久元年8月	堅帳
33	17	一件御用手扣	工藤毘兵衛		文久3年7月	堅帳
33	18	(儉約取極第三条原案?)			不明	単独
34	1	諸給米神供料其外巨細取調書上帳	工藤毘兵衛 外10名	山形縣御役所	明治5年6月	堅帳
34	2	学校諸入費受払勘定帳	工藤毘兵衛		明治8年12月	横帳
34	3	学校入費取調帳	工藤毘兵衛		明治10年1月	横帳
35	1	当未宗旨人別五人組帳	八桑村名主 毘兵衛		安永4年3月	堅帳
35	2	御仕置五人組帳	久左衛門 外69名	御寺領御役人	文政7年3月	堅帳
35	3	御仕置五人組帳	藤七 外70名	民政御役所	明治3年3月	堅帳
35	4	五人組規約書	工藤寅太郎 外4名		明治38年 10月	堅帳
36	1	(慈恩寺一山寺院在家寺領之百姓並召使人別相改帳面書上)	別當最上院 外2名	柴村藤右衛門	寛延3年4月	単独
36	2	覚(慈恩寺領八鍬村百姓人別)	工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	宝曆12年2月	単独
36	3	差上申濟口証文之事(宗門人別印形相滞其上御年貢上納等未熟之訴訟)	禅林坊 外	寺社御奉行	天明元年4月	単独
36	4	差上申濟口証文之事(寺領百姓二人御領百姓之内申之人別帳不差出候一件二付)	名主 与兵衛 外1名	工藤毘兵衛	寛政11年6月	単独
36	5	差上申御受一札之事(入婿伝七夫婦喧嘩暇出し一件二付)	伝七 外5名	慈恩寺領御役人	享和元年12月	単独
36	6	覚(一山寺院在家寺領之百姓并召仕共)	宝蔵院 外2名	大岡久兵衛	文化元年4月	単独
36	7	村払手形之事		工藤毘兵衛	文化15年~ 嘉永7年	合綴(35)

36	8	差出申一札之事(要害村庄吉子 供庄助夫婦百姓稼渡世之為借屋 仕候二付)	八鍬惣左衛門 外1名	御寺領御代官 工藤崋兵衛	文政2年正 月	单独
36	9	以書付御届け奉申上候(万助儀 欠落御山御改帳御除け被成下 度)	千代松 外3名	御代官 工藤崋 兵衛	天保9年9月	单独
36	10	差上申一札之事(僧二人人別書 上二付)	長泉寺	山形四筒寺御 役寮	天保11年9 月	单独
36	11	当寅人別御改帳	寺領代官 工藤 崋兵衛 外	慈恩寺御役所	天保13年3 月	堅帳
36	12	宗旨人別御改帳	寺領代官 工藤 崋兵衛 外	慈恩寺御役所	天保14年3 月	堅帳
36	13	村払請取手形		寺領代官 工藤 崋兵衛 外	弘化3年~ 弘化4年	合綴(36)
36	14	一札之事(縁付並二離縁二付人別 受払之義二付)	八鍬村 万助 外1名	御寺領 工藤崋兵衛	嘉永2年2月	单独
36	15	差出申一札之事(御宗門帳御書 加へ之義二付)	万助 外8名	御寺領御代官 工藤崋兵衛	嘉永2年2月	单独
36	16	乍恐以書付御届奉申上候(国井 門三郎病死之義二付)	工藤崋兵衛	慈山御役所	嘉永3年正 月	单独
36	17	差出申御請一札之事(山形鍛治 町組下清五郎寺領内住居之義二 付)	孫左衛門 外2 名	御寺領代官 工藤崋兵衛	嘉永3年10 月	单独
36	18	乍恐口上書を以御届奉申上候事 (八鍬村庄七庄吉出奔尋合帰宅 為致候二付)	八鍬村 庄三郎	御寺領代官 工藤崋兵衛	嘉永3年3月	单独
36	19	乍恐以書付御届奉申上候事(孫 新作欠落いたし候二付)	孫蔵	御寺領代官 工藤崋兵衛	嘉永4年6月	单独
36	20	宗旨人別御改帳	寺領代官 工藤 崋兵衛 外		安政2年2月	堅帳
36	21	村払手形之事		工藤崋兵衛	安政3年~ 慶応4年	合綴(32)
36	22	宗旨人別御改帳	寺領代官 工藤 崋兵衛 外	慈恩寺御役所	安政7年3月	堅帳
36	23	宗旨人別御改帳	寺領代官 工藤 崋兵衛 外	慈恩寺御役所	文久2年3月	堅帳
36	24	宗旨人別御改帳	寺領代官 工藤 崋兵衛 外	慈恩寺御役所	文久4年3月	堅帳
36	25	宗旨人別御改帳	寺領代官 工藤 崋兵衛 外	慈恩寺御役所	元治2年3月	堅帳

36	26	宗旨人別御改帳	寺領代官 工藤 毘兵衛 外	慈恩寺御役所	慶応2年3月	堅帳
36	27	宗旨人別御改帳	国井門三郎 外	慈恩寺御役所	慶応3年4月	堅帳
36	28	乍恐以書付御届奉申上候(米沢 村喜之助妻て以女無断家出行衛 相知不申候二付)	八鍬村 吉平 外2名	工藤毘兵衛	慶応4年3月	单独
36	29	宗旨人別御改帳	寺領代官 工藤 毘兵衛 外	慈恩寺御役所	明治2年3月	堅帳
36	30	村払請取手形		工藤毘兵衛	明治2年~ 明治5年	合綴(21)
36	31	人別送手形		工藤毘兵衛	明治2年~ 明治5年	合綴(17)
36	32	当午宗旨人別御改書上帳	名主 毘兵衛 外	民政御役所	明治3年3月	堅帳
36	33	差出申一札之事(借家人之義に 付身上引請)	八鍬村 萬七 外1名	下組名主 毘兵衛	明治3年10 月27日	单独
36	34	当未人別改書上帳	名主 毘兵衛 外	山形縣御役所	明治4年3月	堅帳
36	35	山形県管轄第十六区六番八鍬村 下組戸籍	名主 毘兵衛	山形縣御役所	明治4年9月	堅帳
36	36	養子縁組届	工藤寅太郎	高松村戸籍吏 武田七郎兵衛	明治35年 11月	堅帳
36	37	婚姻届	工藤寅太郎	高松村戸籍吏 武田七郎兵衛	明治35年 11月	堅帳
36	38	整婚届	工藤啓太	山形縣隊区指 令官	明治35年 11月	单独
36	39	約定証(分籍移転居住之義二付)	工藤毘兵衛 外3名	工藤寅太郎	明治40年2 月	单独
36	40	覚(村々戸数人別取調可差出御 通達)			不明	单独
38	1	相渡申証文之事(召遣置候女子 相果候を親、指南人無断葬候義 不届二付証誠坊妻子家来共山中 追放)	宝蔵院		元禄5年4月	
38	2	簀輪村人別帳			正徳2年12 月	横帳
38	3	八鍬村百姓人呑覚			享保5年7月	横帳
38	4	請書差出申一札之事(三之丞弟 三助儀御百姓相勤度願出候処願 之通被仰付下候二付)	三之丞 外4名	八鍬村 御役人 工藤毘兵衛	安永3年4月	单独

38	5	差出申一札之事(百姓組替之義二付)	五兵衛 外2名	工藤 兵衛	天明5年12月	单独
38	6	当御領百姓名子水吞人足帳	工藤 兵衛		寛政11年	横帳
38	7	以書付御届申上候(改印届)	八鍬村百姓 国 井門三郎 外1 名	御寺領御代官 工藤 兵衛	天保4年12月	
38	8	一札之事(印形借用之義二付)			天保12年11月	单独
38	9	差上申一札証文之事(御寺領内無住体三助家作之義二付)	八鍬村 三助 外3名	御代官 工藤 兵衛	弘化5年3月	单独
38	10	覚(寛文十二年八鍬村御領百姓連判本紙一山蔵方預り)	梅本坊 外1	八鍬村 工藤 兵衛	安政6年8月	单独
38	11	差上申一札之事(組内左兵衛義元々之通御寺領百姓に被成下置度)	八鍬村百姓 弥蔵 外5名	御寺領御代官 工藤 兵衛	明治元年11月	单独
38	12	八鍬村人別帳			不明	横帳
38	13	若衆より差出(若衆組名簿?)			不明	单独
41	1	差出申証文之事(七兵衛下男門兵衛稻盜取一件二付)	門兵衛 外5名	八鍬村南組御役人	天明7年9月	单独
41	2	御吟味二付差上申口書之事(稻紛失)	門兵衛 外5名	八鍬村南組御役人	天明7年9月	单独
41	3	村連判差上申口書之事(稻盜取候者村追放被仰付可被成下)	作兵衛 外71名	八鍬村南組御役人	天明7年9月	单独
41	4	以書付御届奉申上候(稻紛失二付小七と申もの所払申付候二付)	八鍬村 工藤 兵衛	慈恩寺御役所	天明7年9月	单独
41	5	縛変之義被仰渡御請連印帳	百姓 久左衛門 外60名	慈恩寺領御役人	文化2年7月	堅帳
41	6	差出申一札之事(門三郎借地急兵衛義悪口申掛候一件)	八鍬村 久左衛門 外4名	工藤源治郎	文化10年正月	单独
41	7	差上申御請書之事(作物何によらず盜取候もの見付候八八無隠密早々可申出御達し)	八鍬村百姓 久 左衛門 外63 名	御寺領代官 工藤 兵衛	文政9年3月	单独
41	8	差上申御請書之事(村内二而若い者共手遊致候二而右様之義決而不致様被仰聞)	八鍬村 久左衛門 外21名	御寺領代官 工藤 兵衛	文政11年8月	单独

41	9	御受申一札之事(紛失いたし候者出来候迄麦預り)	久太郎 外2名	御寺領御役人	天保7年4月	单独
41	10	取替申一札之事(作治・新作喧嘩双方底受候一件二付)	楯西村 権八 外2名	八鍬村 毘兵衛	嘉永2年11月	单独
41	11	差出申一札之事(弥蔵孫新作一件?御伺向願下二付)	金蔵 外7名	御寺領御役人	嘉永2年12月	单独
41	12	御尋二付乍恐以書付奉申上候(御本丸御用御鷹餌差取之義二付)	八鍬村 門三郎	慈恩寺御役所	嘉永2年2月 力	单独(2)
41	13	差出申一札之事(弥蔵孫新作口論に及び行方不明之義二付)	八鍬村 弥蔵 外3名	寺領御代官	嘉永4年5月	单独
41	14	乍恐以口上書奉願上候(腰物搾取一件二付)	八鍬村 孫左衛門 外1名	寒河江御役所	嘉永4年7月	单独
41	15	口上書(上小泉村本百姓秀作女房ちう門三郎方江踏込候一件)	吉平	御寺領御代官 工藤毘兵衛	嘉永7年9月	单独
41	16	乍恐以書付御届奉申上候(上小泉村本百姓秀作女房ちう門三郎方江踏込余り居候処欠落いたし候二付)	代官 工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	嘉永7年10月	单独(2)
41	17	乍恐以書付御届奉申上候(上小泉村本百姓秀作女房ちう門三郎方江申懸け余り候一件二付)	寺領代官 工藤 毘兵衛 外2名	慈恩寺御役所	嘉永7年10月	单独
41	18	差上申一札之事(金子貰受度ねだり込候一件二付)	上小泉村ちう 外1名	御寺領八鍬村 御役元	嘉永7年11月	单独(2)
41	19	乍恐口上書を以奉願上候(百姓七郎兵衛より一向不聞入其上悪口雑言之仕業)	工藤政治郎	慈恩寺御役所	文久2年5月	单独
41	20	差上申一札之事(風凶手慰等いたし候段過料錢積立御勘弁之義二付)	孝治郎 外1名	御役元	元治元年 12月	单独
41	21	差上申一札之事(村内馬持中酒狂の上掛暴いたし候一件御勘弁之趣)	三助 外2名	御役元	慶応元年10月	单独
41	22	差上申一札之事(東郷徒党一件二付取締之義)	八鍬村百姓 久 左衛門 外67名	慈恩寺領御代 官 工藤毘兵衛	慶応2年8月	单独
41	23	差出申一札之事(要助外七人之もの共博変いたし候風聞にて過料差出御聞濟被成下置候二付)	南御組下 四郎 兵衛 外22名	御寺領代官 工藤毘兵衛	慶応2年10月	单独
41	24	乍恐書付を以奉申上候(五兵衛義唐車手態いたし不埒之所業二付)	五兵衛 外7名	御名主 工藤毘兵衛	明治3年正月	单独
41	25	差出申一札之事(不埒之所業仕間敷詫証文)	熊坂藤助 外2名	工藤毘兵衛	明治5年10月	单独

41	26	差出申一札之事(作治新作喧嘩いたし双方底受候一件二付)	八鍬村 権内 外7名	八鍬村役人	不明	单独
44	1	羽州村山郡慈恩寺之内真言と天台方別当与就争論申渡覚	代官 工藤毘兵衛		寛文2年5月 18日	单独(2)
44	2	御料所百姓一札之写(御弥勒御屋敷二付少も出入申間敷)	長兵衛 外26 名	慈恩寺御役人 毘兵衛 外	寛文12年4 月	单独
44	3	差上甲済口証又之事(寒河江領新町名主権兵衛并御百姓寺領地面に理不尽之致方御訴訟一件に付)	梅本坊 外1	御評定所	宝永2年4月 26日	单独
44	4	一札 (地境一件立合和融)	松本坊	寺司	宝暦6年9月	单独
44	5	乍恐書付以奉願上候事(長泉寺並旦中惣百姓宗門人別帳差上滞及御年貢米滞之御訴状一件に付)	八鍬村 久左衛 門 外51名	慈恩寺一山惣 代 禅林坊 外 1	安永10年3 月	单独(3)
44	6	乍恐書付を以御訴訟奉申上候(御朱印百姓古例相破年貢滞難題申立候義二付)	最上院 外	寺社御奉行所	天明6年4月	单独
44	7	差出申一札之事(八鍬村居屋敷出入に付)	八鍬村 与兵衛 外2名	八鍬村御代官 工藤毘兵衛	寛政10年1 2月	单独
44	8	差上申一札之事(居屋敷地所領之義二付不埒申立御用捨被成下候二付)	与兵衛 外2名		寛政10年 12月	单独
44	9	差上申一札之事(居屋敷地所領之義二付不埒申立御用捨被成下候二付)	八鍬村 惣左衛 門 外29名	最上院 外2	寛政11年6 月	单独
44	10	差上申済口証文之事(居屋敷之義二付不埒申立候一件)	八鍬村名主 与兵衛 外1名	工藤毘兵衛	寛政11年6 月	单独
44	11	鐘之銘二付真言天台争論	禅定院 外4	山形御奉行所	文化7年7月	单独
44	12	乍恐以書付奉願上候(慈恩寺山内一件内済日延之義)	竹内坊 外	寺社御奉行所	文化10年4 月17日	单独
44	13	送り置申約定之事(百姓定助身持改め之義二付)	定助 外3名	与兵衛	文化10年 11月	单独
44	14	乍恐以書付奉願上候(慈恩寺一件出入御吟味中導師之詔書并誓約書持来御日延之義)	覚 外1名		文化11年2 月	单独
44	15	差上申御請書之事(御吟味中二付差上候弥勒殿御下げ被成下置候二付)	林泉坊 外	寺社御奉行所	文化11年3 月14日	单独
44	16	乍恐以書付御訴訟奉申上候事(代官職を侮り候出入之義二付)	源治郎	慈恩寺御役所	文化11年 正月	单独

44	17	差上申一札之事(弥勒尊宮殿入 拜之仕業相破候由之義二付)	花蔵院 外4名	寺社御奉行所	文化11年4 月	单独
44	18	济口証文之事(竹内坊より才覚寺 八之助へ相掛り金子間違之義二 付)	竹内坊 外2名	八之助	文政4年正 月	单独
44	19	乍恐以書付御訴訟奉申上候(御 礼登城諸入用立替難渋出入)(下 書き力)	宝蔵坊	松蔵坊 外2	天保5年3月	单独
44	20	一札之事(難渋出入之義二付)	松蔵坊 外2	宝蔵坊	天保5年4月 24日	单独
44	21	以書付御詫奉申上候事(当村勘 助義不埒二付)	勘助 外8名	御寺領御代官 工藤崧兵衛	天保12年3 月	单独
44	22	一札之事(書付印形二付)	嘉門	工藤崧兵衛	天保12年1 1月	单独
44	23	乍恐以書付御愁訴奉願上候(讓 渡之役料御田地請戻之義二付)	治三郎 外4名	慈恩寺御役所	天保13年2 月	单独
44	24	為取替置申和融一札之事(御一 山御用向勤方之義二付)	役人嘉門 外1 名	御代官 工藤崧 兵衛	天保13年9 月	单独
44	25	差上申一札之事(武田朝太与百 姓新作二係る揉合一件並二脇差 亡失一件二付)	鹿嶋林 武田朝 太	御代官 工藤崧 兵衛	文久3年5月	单独
44	26	差上申内济取扱証文之事(武田 朝太より相懸る扣作年貢滞米且 違打擲二候出入)	武田朝吉 外7	慈恩寺御別当 所	文久3年12 月	单独
44	27	文政十亥年より弘化三年迄始 末柄口書覽おちう一件	八鍬村名主 与兵衛	柴橋御役所	弘化3年10 月	堅帳
44	28	乍恐以書付奉申上候(楯北村新 町与御訴訟奉申上候難渋出入之 義二付)	鹿嶋院	寒河江御役所	弘化4年12 月	单独(3)
44	29	乍恐以書付奉御請申上候(上小 泉村周作並同人女房ちう不届之 及所業候一件二付御呼出)	国井門三郎手 代 兵助 外1 名	慈恩寺御役所	嘉永2年 3月7日	单独
44	30	差上申一札之事(御朱印地八鍬 村御高辻之内楯北村新町組太七 持之分不埒之仕未一件二付)	楯北村 彦七 外1名	工藤崧兵衛	嘉永3年4月	单独
44	31	乍恐以書付奉願上候(腰之物倒 取不相返出入)	孫左衛門 外1 名	慈恩寺御役所	嘉永4年5月	单独
44	32	乍恐以書付願奉申上候(八鍬村 七郎兵衛倅兵衛之不埒なる振舞 二付)	八鍬村役人 庄作 外2名	慈恩寺御役所	嘉永5年9月	单独
44	33	差上申熟談一札之事(本家分家 之争)	庄三郎 外5名	御寺領御代官 工藤崧兵衛	嘉永6年5月	单独

44	34	密蔵坊一件御裁許之写	密蔵坊 外	寺社御奉行所	嘉永6年12月26日	单独
44	35	差出申一札之事(売渡夫喰米不相渡出入内済之義二付)			嘉永7年正月	单独
44	36	乍恐以書付奉願上候(夫喰米代金押領出入)	漆山村百姓 藤七 外2名	慈恩寺御役所	嘉永7年7月	单独
44	37	乍恐書付以奉願嘆願上候(売米滞り代金濟方御利解被仰付候二付)	八鍬村百姓 庄吉 外	慈恩寺御役所	嘉永7年7月	单独(3)
44	38	乍恐口上書御届奉申上候(門三郎代吉平訴申出候一件)	寺領代官 工藤 崋兵衛 外2名	慈恩寺御役所	嘉永7年10月	单独(2)
44	39	為取替置申熟談一札之事(墓所取持進退争之義二付)	八鍬村 又兵衛 外5名	鹿嶋井 太三郎	安政2年正月	单独
44	40	差上申済口証文之事(墓畑所請戻出入和融内済二付)	八鍬村 又兵衛 外9名	御寺領御代官 工藤 崋兵衛	安政2年5月	单独
44	41	済口取替証文之事(屋敷境争之義二付)	八鍬村 運八 外5名	南所 源七	安政3年4月6日	单独
44	42	議定之事(一山役者善竹坊調方之義二付)	林泉坊 外20	善竹坊	安政3年10月	单独
44	43	差上申御請一札之事(長泉寺一件二付)	八鍬村百姓 久左衛門 外60名	御寺領御役人	安政4年9月4日	单独(2)
44	44	差出申一札之事(地方争二付)	庄吉 外8名	御寺領御代官 工藤 崋兵衛	安政4年11月	单独(2)
44	45	乍恐以書付御詫奉申上候御事(小走役見習不当狂氣悪口雜言申吐先非后悔)	八鍬村 庄作 外3名	御寺領御代官 工藤 崋兵衛	安政4年12月	单独
44	46	乍恐以口上書御願奉申上候(八鍬村役人嘉門並庄七藤七二拘る地方争之義二付)	八鍬村 庄作 外1名	慈恩寺御役所	安政5年5月	单独
44	47	差出申一札之事(禅定院様御高辻之内地方争熟談相調候二付)	円養坊	八鍬村 藤七	安政5年8月	单独
44	48	白岩目安條々			寛永11年3月	冊子
44	49	乍恐以口上書御願奉申上候(八鍬村役人嘉門と庄吉・藤七兩人の争済方相成様取計被下度義二付)	工藤政司郎 外1名	慈恩寺御役所	安政5年6月	单独
44	50	差上申御請一札之事(長学院与助兩人畑地境申争決着二付)	長学院 外1名	慈恩寺御役所	万延元年6月24日	单独

44	51	御見分書(御料百姓庄八建屋普請取毀一件)	花蔵院 外2	八鍬村百姓庄八	万延元年 10月26日	单独
44	52	差上申御請証文之事(八鍬村庄八乱暴出入之件当人死亡二付)	華蔵院 外2	御評定所	万延元年 12月2日	单独
44	53	御料百姓庄八家作一件二付慈恩寺一山御一同取極候写			万延元年12月	堅帳
44	54	差入申詫書之事(隠レテ炭焼シタル義二付)	水沢村 宇門外8名	名主 寅一 外2名	万延元年 11月	单独
44	55	差出申拜見一札之事(我等並慈恩寺一山江相掛乱暴出入一件二付出訴御差日御通達)	工藤崑兵衛外68名	庄八	万延2年3月	单独
44	56	乍恐口上書を以御訴人奉申上候(朝太義外三人之者乱暴之仕業二付)	工藤政治郎	慈恩寺御役所	文久2年 5月20日	单独(3)
44	57	差上申一札之事(当山并寺領八鍬村えもの共江相掛り乱暴出入之旨申立出訴一件)(前欠)	工藤崑兵衛	名主 与兵衛	文久2年 5月23日	单独
44	58	乍恐口上書を以御訴人奉申上候(朝太理不尽乱暴之所業二付)	工藤政次郎	慈恩寺御役所	文久2年 5月25日	单独
44	59	乍恐以返答書奉申上候(御寺領百姓七郎兵衛倅朝太与之訴訟一件)	慈恩寺代官 八鍬村 工藤崑兵衛	御一山御役所	文久2年11月	单独
44	60	八鍬村庄八家作一件書留			文久2年10月16日	堅帳
44	61	慈恩寺領八鍬村宗門印形滞候懸ヶ合一件書留帳			安政9年7月	堅帳
44	62	乍恐返答書奉申上候(最上院家来、寺領代官ヲ相手取り江戸奉行へ駕訴誌タル義二付)	寺領代官 工藤崑兵衛	御一山御役所	文久2年10月	单独
44	63	差上申濟口証文之事(八鍬村百姓庄八後家ゆみ宅隣家孫右衛門屋敷出入之義)	与兵衛 外	御寺領所	文久3年8月	单独
44	64	差上申御下願一札之事(武田朝太より工藤喜兵衛並要助其外之者共へ相掛り願出候一件)	八鍬村百姓 武田朝太 外5名	御一山御役所	文久3年12月	堅帳
44	65	乍恐書付を以御答申上候(門三郎施主石佛被持運候一件)	長泉寺	当組御役人	元治元年7月	单独
44	66	以書付奉申上候(門三郎地内安置地藏村外木佛持運一件取調日延二付)	長泉寺	役元	元治元年7月	单独(3)
44	67	書付を以御願申上候(石地藏並木像紛失一件二付)	長泉寺 外11名	兩組 御役人	元治元年7月	单独

44	68	差出申一札之事(身持不埒之義二付御了解被仰聞)	八鍬村百姓 久兵衛 外7名	御代官 工藤 毘兵衛	慶応元年10 月	单独
44	69	差出申一札之事(身持不埒二付相締り二相成家屋敷田地御預り之義二付)	八鍬村 久兵衛	御代官 工藤 毘兵衛	慶応元年10 月	单独
44	70	館林御料分谷地前小路村百姓十三郎江成一件	工藤勝熙		慶応2年2月 19日与	堅帳
44	71	石川村百姓左兵衛願二付書面品々	代官所 工藤 毘兵衛		慶応2年3月 与	横帳
44	72	当領田地之義二付油屋吉兵衛江相掛合候一件	八鍬村 工藤 毘兵衛		慶応2年11 月与	横帳
44	73	乍恐書付を以御日延奉願上候(橋普請入用並二御備初押領之廉御答え義二付)	工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	慶応3年2月	单独
44	74	乍恐返答書を以奉申上候(善蔵坊より申立候高松役錢押領並下初借取一件二付)	工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	慶応3年2月	单独
44	75	乍恐書付を以奉願上候(善蔵坊より相掛候一件御取調中休役中之処一件熟談内済二付帰役之義)	工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	慶応3年2月	单独
44	76	弥吉家作いたし候二付送りもの場所一同立会之上取究候事			明治2年6月	单独
44	77	差出申一札之事(心得違御詫申入御勘弁二相成候二付)	てる 外6名	村役人衆	明治2年9月	单独
44	78	差上申内済一札之事(盜賊呼ばわり一件)	吉五郎 外12 名	西組御役元	明治3年10 月	单独
44	79	貢米立替催促訴状	八鍬村二等副 長	山形県参事 関口隆吉	明治6年12 月5日	堅帳
44	80	貢米立替催促之訴済口証文	八鍬村 工藤 毘兵衛	山形県参事 関口隆吉	明治6年12 月5日	堅帳
44	81	家屋敷地請戻方違約訴	工藤 毘兵衛	山形県参事 浅井龍之	明治7年6月	堅帳
44	82	入置申一札之事(身持不埒之所業仕り勘当被致候二付宥免相成候様御取成被成下度)	八鍬村 木村伸治	工藤 毘兵衛	明治14年1 2月	单独
44	83	文化鍵出入発之覚			文化年中	横半
44	84	(薬師堂前地)新分杭出入一件	工藤 毘兵衛		不明	横半

44	85	九月四日より十月十四日迄取教口書覚おぢう一件	八鍬村名主 与兵衛	柴橋御役所	不明	堅帳
44	86	乍恐以書付奉願上候(門三郎儀病氣二而御役所江罷出代人之義)	門三郎代兼 吉平	慈恩寺御役所	不明	单独(2)
44	87	乍恐以書付奉申上候(新義真言方宝蔵院外舌人より相掛候出入二付御吟味方)			不明	单独
44	88	口上書之覚(御宝前錠前くいちがひ之義御尋二付乍恐奉申上候)			不明	单独
44	89	寺領五ヶ村之百姓年貢不納押領出入書類	慈恩寺別当 最上院		不明	单独
44	90	添削方廻状(新町組地所一件内濟二付入作衆中江之一札下書)			不明	单独
44	91	以書付日延奉願上候(持病差起り返答書取調不行届候間)	工藤崑兵衛	御一山御役所	不明	单独
44	92	(八鍬村要助倅差出方之義二付被仰渡候趣申上候)	嘉門	要助	不明	单独
44	93	差上申一札之事(讓渡田地争一件二付)	八鍬村 藤七 外3名	御寺領御代官 工藤崑兵衛	不明	单独
44	94	乍恐書付を以御訴訟奉申上候(宗旨判形相滞り出入)	禅林坊 外1	寺社御奉行所	不明	单独
44	95	(八鍬村百姓居屋敷訴訟熟談内濟二付申上候事)			不明	单独(2)
44	96	(御料寺領居屋敷之所領争熟談内濟二付申上候事)			不明	单独(2)
44	97	口上書を以奉申上候御事(寺領八鍬村分抗内道通新規之杭木捨除之義二付)	八鍬村百姓 久治郎 外7名	慈恩寺領 八鍬 村御役人	不明	单独
44	98	乍恐以書付再応奉願上候(近年打統違作仕困窮二相泥み不埒仕候二付)			不明	单独
44	99	乍恐以書付御訴訟奉申上候(左沢郷船渡村渡場守六助親子行江不明之義二付)	六助女房 叶よ	寒河江御役所	不明	单独
44	###	御礼二付乍恐以書付奉申上候事(慈恩寺領八鍬村百姓二関八儿訴訟之義二付) 不明	八鍬村百姓 代 庄七	御役所	不明	单独
44	###	乍恐以書付御届奉申上候(八鍬村門三郎一件之義二付) 不明	八鍬村役人 嘉門 外2名	慈恩寺御役所	不明	单独

47	1	乍恐書付を以御注進申上候之事 (寒河江川満水高松堰大破二付)		干種清右衛門 外1名	宝曆3年7月	单独
47	2	川欠願書絵図面扣			文政5年12月 文政6年3月	单独
47	3	御願甲一札之事(八鍬村焼矢稗 分書並借地百姓共慈恩寺江届方 延引之義二付御奉行所江御同方 惣代)	最上院 外44	花蔵院 外	慶応3年3月	单独
48	1	夫食貸付名前帳			元治元年6月	横帳
48	2	差上申御請一札之事(去子之暮 御拝借仕候夫食金返納日延之義 二付)	八鍬村惣百姓 代 長左衛門 外9名	慈恩寺御役所	宝曆7年2月	单独
48	3	乍恐書付ヲ以御願申上候(夫食御 拝借残り減俵相濟候様被仰付被 下度)	八鍬村惣百姓 代 長左衛門 外9名	慈恩寺御役所	宝曆9年11月	单独
48	4	当卯作夫食代金拝借割賦帳	八鍬村惣百姓		天明3年4月	横帳
48	5	初百五拾俵口夫食取立	工藤 毘兵衛		文化12年1月	横帳
48	6	差上申御請書之事(寺領役儀相 続困窮御手当米之義二付)	工藤次太夫	慈恩寺御役所	文政6年12月	单独
48	7	乍恐以書付再応御願奉上候(御 一山御宿家居修復金子御助被成 下度)	楯南村 正兵衛	御寺領御代官 工藤 毘兵衛	文政6年12月	单独
48	8	夫食初拝借覚帳	寺領八桑村		文政9年4月	堅帳
48	9	夫食初拝借覚帳			文政9年4月	堅帳
48	10	夫食返納初取立覚帳	寺領代官 工藤 毘兵衛		文政9年11月	横帳
48	11	夫食初拝借証文之事	寺領代官 工藤 毘兵衛 外2名	慈恩寺御役所	文政9年4月	单独
48	12	差上申御請書之事(御一山御宿 家居修復金子御助力二付)	楯南村 正兵衛	御寺領御代官 工藤 毘兵衛	文政11年8月	单独(2)
48	13	6	寺領八鍬村		文政12年	堅帳
48	14	49			文政12年4月	横帳

48 15 60		寺領代官 工藤 毘兵衛		文政12年4 月	横帳
48 16 61				文政12年7 月	横帳
48 17 62		慈恩寺代官 工藤 毘兵衛		文政12年1 1月	横帳
48 18	八鍬村江田初願入用取立帳			文政13年3 月	横帳
48 19	御田初拝借名前覚帳			文政13年6 月	横帳
48 20	寺領八鍬村田初入拵諸入用覚			文政13年7 月	横帳
48 21	夫食初入諸入用割帳	寺領代官 工藤 毘兵衛		文政13年9 月	横帳
48 22	夫食初入諸入用割賦帳	慈恩寺代官 工藤 毘兵衛		文政13年1 1月	横帳
48 23	夫食初取立覚帳			天保2年11 月	横帳
48 24	差出申一札之事(非常初拝借之儀二付)	庄三郎 外5名	御寺領代官 工藤 毘兵衛	天保2年12 月	单独
48 25	乍恐以書付奉願上候(当年別而代違作二付御救方之儀)	八鍬村代官 工藤 毘兵衛 外2名	慈恩寺御役所	天保4年11 月	单独
48 26	夫食初貸付名前覚帳			天保5年4月	堅帳
48 27	夫食年賦初取立覚帳			天保7年11 月	横帳
48 28	当酉夫食拝借名前覚帳			天保8年5月	横帳
48 29	夫食初拝借覚帳			天保8年6月	堅帳
48 30	酉夫食米拝借名前覚帳	慈恩寺代官 工藤 毘兵衛		天保8年7月	堅帳
48 31	乍恐以書付初拝借奉願上候事	八鍬村 工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	天保8年2月	单独
48 32	乍恐以書付初拝借奉願上候事(打続田畑之違作二而夫食難渋)	八鍬村代官 工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	天保8年6月	单独(2)
48 33	差上申御請書之事(夫食米金拝借二付)	代官 八鍬村 工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	天保8年7月	单独

48 34	当戌夫食初拝借名前覚帳	寺領代官 工藤 毘兵衛		天保9年5月	横帳
48 35	当亥夫喰初拝借名前覚帳	慈恩寺代官 工藤 毘兵衛		天保10年5月	横帳
48 36	当子夫喰拝借名前帳	慈恩寺代官 工藤 毘兵衛		天保11年6月	横帳
48 37	当子年賦初取立覚帳			天保11年12月	横帳
48 38	入置申儀定書一札之事(夫食拝借奉願上候趣意二付)	吉兵衛 外4名	御寺領御役人	天保12年6月	单独
48 39	当寅年賦初取立覚帳			天保13年12月	横帳
48 40	去儿午午夫食米貸付覚帳	工藤 毘兵衛		弘化3年11月	横帳
48 41	初入屋根替諸入用夫食返納分取立覚帳			嘉永元年11月	横帳
48 42	夫食返納取立名前覚帳			嘉永2年10月	横帳
48 43	以書付願上候(拝借仕候非常御備ひ初上納之儀二付)	百姓惣代治三郎	御寺領御代官 工藤 毘兵衛	嘉永3年11月	单独
48 44	夫食返納取立名前覚帳	慈恩寺領八鍬村組		嘉永4年11月	横帳
48 45	御備金預申証文之事(御蔵方)	八鍬村 国井門三郎 外2名	慈恩寺御蔵方 梅本坊 外	嘉永6年11月	单独
48 46	議定(御備初紛失之義二付取締)	最上院 外51		文久2年2月	单独
48 47	夫食拝借小前帳			慶応2年5月	横帳
48 48	備初入屋根修復入用帳			慶応3年5月	横帳
48 49	差上申御請書之事(出火類焼御一山より御手当被下置)	御料組八鍬村 賢蔵	御寺領八鍬村 御役人	慶応3年7月	单独
48 50	夫食初貸付名前帳	慈恩寺領八鍬村		明治2年5月	横帳
48 51	差出申一札之事(御一山御備初拝借之義二付)	佐藤金七	寺司坊	明治2年12月	单独
48 52	夫食拝借小前帳	慈恩寺領八鍬村		明治3年5月	横帳

48	53	当村窮民救方取調書上帳	上・下八鍬村		明治3年8月	横帳
48	54	差入申一札之事(安米売出呉候様)	佐平治 外30名	与兵衛 外4名	明治3年6月	竖帳
48	55	村備置初拝借小前帳	八鍬村下組		明治4年4月	横帳
48	56	村備置初拝借小前帳	八鍬村下組		明治4年6月	横帳
48	57	差上申一札之事(御貯初拝借仕度)	下組 松助 外30名	御名主 工藤兵衛	明治5年5月	单独
48	58	八鍬村協救社員金穀差出高調帳			明治13年12月	竖帳
48	59	高松村八鍬協救社関係書類(印刷)			明治13年12月	竖帳
48	60	差出申一札之事(粥焚出二付)			不明	单独
48	61	申渡(凶作柄御救助方御下知之義二付)	柴橋御役所		不明	单独
48	62	(悪作困窮救方御訴訟外扣)			不明	单独
48	63	一札之事(拝借夫食初振違之義二付)	八鍬村 平兵衛 外16名	御役人	不明	单独
48	64	奉差上御請書之事(違策引続村々必至と難渋拝借御備初返納積立二付)			不明	单独
48	65	乍恐御書付を以奉嘆願候事(役家相続仕候も誠二難渋二付)			不明	单独
49	2	乍恐書付を以御請奉申上候事(飛脚賃錢調達之義暫時御猶予被成下)	長泉寺 外1	慈恩寺御役所	不明	单独
50	1	明治十四年第一月月報(農事商業工業)	堀米貢		明治14年2月	单独(2)
51	1	借地証文			正徳6年~明治13年	合綴(13)
51	2	由緒地証文之事			享保17年~明治13年	合綴(15)
51	3	簀輪村立作米覚帳	寺司		元文2年正月	竖帳

51	4	簀輪村沖御田地立附帳	支配人 三平			安永7年正月	堅帳
51	5	覺(立附米(?)石代錢直し分替)	富樫藤兵衛	寺司坊		天保元年~ 嘉永7年	合綴(21)
51	6	差出申年賦証文之事(田畑立附米滞り候二付)	工藤崋兵衛	国井門三郎		文政13年1 2月	単独
51	7	覺(立附米皆済)	門三郎	工藤崋兵衛		天保6年5月	単独
51	8	永代小作地田地讓渡証文				天保7年11 月、全8年1 2月	合綴(2)
51	9	恩報書一札之事(小作地之内小屋敷無代価二而御賞申候二付)	工藤崋兵衛 外3名	武田七郎兵衛		明治6年4月	単独
51	10	覺(立附(?)高反別取米)				不明	横帳
51	11	(由緒小作米調)				不明	横帳
51	12	(田畑立附調?)				不明	横帳
51	13	乍恐書付奉願上候(立附米滞出入)	門三郎代長兵衛 外1名	慈恩寺御役所		不明	単独
51	14	乍恐奉願上候(鹿嶋林七郎兵衛所持田地三俵場小作之義二付)	武左衛門 外1 名	寒河江御役所		不明	単独
52	1	漆木数帳	八鍬村 工藤崋兵衛			延宝8年12 月	堅帳
52	2	羽州村山郡八鍬村漆木数	慈恩寺役人 崋兵衛 外4名	寒河江御代官 所		元禄2年7月	横帳
52	3	八鍬村漆木数之事	八鍬村庄屋長 左衛門 外1名	寒河江御代官 所		元禄2年12 月	単独
52	4	慈恩寺領八鍬村漆木改帳	代官 工藤崋兵衛			天保5年11 月	堅帳
52	5	米解説(品評会出品?)	工藤崋兵衛			不明	単独
53	1	一札之事(鹿嶋林伐採之義二付)	鹿嶋院	崋兵衛		享保8年10 月	単独
53	2	以書付御願申上候(鹿嶋林払下之義二付)	八鍬村百姓 吉 平 外19名	工藤崋兵衛 外1名		明治4年3月	堅帳
53	3	林木数調	百姓代 高子久 左衛門 外2名	山形縣御役所		明治5年2月	堅帳

53	4	乍恐以書付奉願上候(鳥居再建仕度用材木品中杉三本境内之内二而伐木仕度)	鹿嶋林社人	山形縣御役所	明治5年2月	单独
53	5	御願書(鹿嶋神社旧境内林之内林木払下之義二付)	八鍬村副戸長 工藤 毘兵衛 外1名	山形縣參事 薄い龍之	明治9年3月	堅帳
53	6	鹿嶋明神林伐木一条			不明	堅帳
53	7	取扱二付差出申一札之事(小新村杉懸り合之一条)(下書力)			不明	单独
54	1	差上申証文之事(谷地西里村御用水堰守之義二付)	八鍬村 孫左衛門 外5名	工藤 毘兵衛	宝曆5年3月	单独
54	2	用水路借用証文之事	南村卯平治 外3名	南所 長左右衛門	天保11年3月	单独
54	3	為取替申一札之事(土手支配並二立木之義二付)	太三郎 外2名	工藤 毘兵衛	安政6年3月	单独
54	4	以書付御願申上候(高松堰堰番給米之義二付)	長兵衛 外1名	寺領八鍬村御代官	安政6年12月	单独
54	5	二ノ堰助情金割賦帳			慶応元年9月	横帳
54	6	書付を以御願申上候(堰子請負之義二付)	谷 村 長次郎 外1名	工藤 毘兵衛 外1名	慶応2年12月	单独
54	7	年賦金嘆願書(八兵衛新田用水堰)	八兵衛新田名主 井場八兵衛	山形縣御役所	明治5年	堅帳
54	8	堤防所詰雇差免辞令	西村山郡役所	工藤 毘兵衛	明治13年3月	单独
54	9	熟談書付之事(高松堰新規掘替之義)	長兵衛 外3名		不明	单独
54	10	入置申堰路借地証文(下書力)			不明	单独
54	11	入置申一札之事(堰路貸付之義二付)(下書力)			不明	单独
54	12	寒河江川掘割新川通絵図面			不明	单独
55	1	繭品評会委員辞令	西村山郡役所	工藤 毘兵衛	明治20年7月	单独
55	2	繭品評会報告	西村山郡長	山形縣知事 柴原和	明治20年7月	单独(2)
55	3	繭品評会費寄附賞状	山形縣	工藤 毘兵衛	明治21年4月	单独

55	4	蚕種検査員辞令	山形縣	工藤 毘兵衛	明治22年~ 全24年	合綴(9)
55	5	証明書(蚕種)	西村山郡蚕糸 業組合事務所	工藤 毘兵衛	明治22年~ 全24年	単独(5)
59	1	石膏掘取二付金錢受取簿	工藤		明治12年6 月	横半
60	1	一札(一丈六屋敷江之道替二付)	寺司	蓮蔵坊	宝曆8年5月	単独
60	2	新旧通路分布図			不明	単独
61	1	乍恐以書付奉願上候御事(御年 貢取立御蔵立替普請御救米之義 二付)	八鍬村役人 工藤 毘兵衛	慈恩寺御役所	文化2年11 月	単独
61	2	差出申一札之事(庄八家作屋敷 移一件二付)	源左衛門 外2 名	工藤 毘兵衛	万延元年9 月	単独
61	3	八鍬家作一件入用調書上帳	工藤 毘兵衛		文久2年3月	横帳
61	4	御高札場建立諸入用取調帳	八鍬村南組		明治3年11 月	横帳
61	5	郷蔵普請入用帳	八鍬村下組		明治4年3月	横帳
61	6	差出申一札之事(御領内家作之 義二付)(下書)			不明	単独
63	1	水理堤防梁明細村鑑	八鍬村下組百 姓代 高子久左 衛門 外2名	山形縣御役所	明治5年3月	堅帳
63	2	堤防修築目論見帳(羽前国西村 山郡楯北村外八ヶ村)			明治12年	堅帳
63	3	手抗日誌	工藤		明治12年9 月	横半
63	4	証(村方用水堰大破自普請請入 費借用)			不明	単独
65	1	乍恐書付ヲ以奉願上候(大橋本舟 渡之義二付)	八鍬村百姓 長 左衛門 外68 名	慈恩寺領御役 人 工藤 毘兵衛	宝曆9年3月	単独
65	2	往来一札之事	慈恩寺領代官 工藤 毘兵衛	御閑所御番所 御役人	嘉永5年12 月	単独
67	1	差上申御請書之事(動乱二付諸 人足夫々繼立方いたし候処御手 当米被下置)	御寺領八鍬村 万七 外36名	御寺領御代官 工藤 毘兵衛	明治元年12 月	単独
69	1	覚(飛脚荷物預り)	山形嶋屋 佐右 衛門 外	最上院 外	文政12年1 2月~弘化2 年12月	単独(6)

71	1	金銀御吹直二付(中略)古金銀可 為停止御觸書	久左衛門 外6 3	御寺領御代官 工藤 毘兵衛	文政7年5月	堅帳
72	1	差入候定約証券(頼母子金預り)	八鍬村 工藤 毘兵衛	八鍬村 国井門 三郎	明治15年2 月	堅帳
73	1	差上申御請状之事(質物奉公)	寒河江新田 久作 外2名	毘兵衛	享保2年12 月	単独
73	2	質地証文			寛政4年~ 文久4年	合綴(13)
73	3	田畑質物米金取調方覚帳			文化10年6 月	横帳
73	4	地所引当金子借用証文			文政4年~ 明治28年	合綴(11)
73	5	差上申一札之事(御寺領御田地 書入二仕金子借用之義二付)	鹿嶋林三郎	御寺領御代官 工藤 毘兵衛	文政4年4月	単独
73	6	質地借用金証文之事	七郎兵衛 外2 名	国井門三郎	天保3年2月	単独
73	7	恐以書付奉申上候(御寺領御蔵 方質地請戻支配之義二付)	国井門三郎	御一山御役所	天保14年1 1月	単独
73	8	為取替申内済一札之事(質地一 件二付)	八鍬村 与助 外4名	工藤 毘兵衛	天保15年4 月	単独
73	9	無尽金借用証文			弘化3年~ 元治2年	合綴(3)
73	10	乍恐以書付奉申上候(質流本金 十五ヶ年賦二而地所相返吳候様 申立候二付)	八鍬村百姓 庄作	寒河江御役所	弘化4年12 月	単独(2)
73	11	質流田地証文之事			嘉永6年10 月~明治5 年4月	合綴(3)
73	12	質流畑証文之事	久兵衛 外4名	久左衛門	文久3年5月	単独
73	13	書入金子借用証文帳			慶応2年~ 明治5年	横帳
74	1	金子借用証文			明治元年~ 明治14年	合綴(20)
74	2	金子借用証文			文化14年~ 明治34年	合綴(4)
74	3	覚(借用金請取)	慈恩寺宝林坊	工藤 毘兵衛	戌3月	単独
74	4	差出申一札之事(墓地借用之義 二付)	三太郎 外3名	又兵衛	享和3年亥3 月	単独

74	5	預申米之事			寛保元年～ 享和2年	合綴(4)
74	6	金子借用証文			安永9年～ 慶応2年	合綴(26)
74	7	乍恐書付を以奉願上候(拝借金 子返済之義二付)	梅本坊	御奉行所	正徳3年11 月	単独
74	8	差上申一札之事(屋敷地借地家 作之義二付)	年太郎 外4名	慈恩寺領御人 工藤毘兵衛	享保2年3月	単独
74	9	差出申一札之事(御寺領居住之 義二付)	八鍬村名主 与兵衛 外2名		寛政10年1 2月	単独
74	10	人參種代借受申証文之事	仙次郎 外2名		文政13年9 月	
74	11	差上申一札之事(分家家作百姓 相続之為借地之義二付)	庄三郎 外4名	御別当所御役 人	天保2年10 月	単独
74	12	差上申一札之事(八鍬村庄七庄 吉義諸方金主より滞方御掛合到 来家出いたし候一件二付)	庄三郎 外6名	御寺領御代官 工藤毘兵衛	嘉永7年3月	単独
74	13	差上申一札之事(分家居屋敷借 地之義二付)	庄五郎 外3名	慈恩寺別当最 上院	嘉永7年6月	単独
74	14	乍恐口上書を以奉申上候(借用 金子調立相成兼取扱人破談之 趣)	工藤政治郎	慈恩寺御役所	文久2年5月	単独
74	15	乍恐口上書を以奉願上候(御蔵 方二而借入金差分ヶ之義二付)	工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	慶応3年2月	単独
74	16	拝借之義二付願(座操器械并揚 返棹)	工藤毘兵衛	西村山郡長 川耕作	西 明治21年7 月	単独
74	17	覚(貸金?)	土屋作兵衛	最上院様御門 四郎平	不明	単独
74	18	(居屋敷借地証文添粗絵図?)				単独
74	19	御所内手詰り田地致当目金子借 用証文之事	三蔵 外2名	長吉	天保2年11 月	単独
74	20	当御上納二手詰り拙者下山村無 尽致引当借置申証文之事	平内 外2名	長吉	文政8年11 月	単独
74	21	金子借用証文之事			慶応3年5月 ～慶応4年7 月	合綴(2)
74	22	差上申一札之事(居屋敷地手狭 場二付最上院様御分松蔵寺前田 地之内借地仕度)	平吉 外4名	御寺領御代官 工藤毘兵衛	明治2年3月	単独

74	23	材木書入証券	老野森村 鎌水利三郎	寒河江村 椎名 源五郎	明治17年4 月	单独
74	24	覚(法事料として借用金証文御返 被下候二付)	工藤 兵衛	国井門三郎	文化12年3 月	单独
74	25	差上申一札之事(夫食米売払残 米代金借用之庄吉組より)		漆山村名主 半 沢久次郎	嘉永6年12 月	单独
74	26	乍恐以書付御訴訟奉申上候(貸 金出入)(下書力)			不明	单独
74	27	差上申一札之事(借用金子建屋 引当年賦返済之義二付)	百姓 庄吉 外3名	御代官 工藤 兵衛	慶応元年11 月	单独
74	28	借用申証文之事 不明	水沢村 次郎兵 衛 外1名	御会所詰 米蔵 外1名	不明	单独
75	1	覚(役料地不残外二家屋敷等永 代譲渡諸借用金方勘定)	徳兵衛	工藤 兵衛 外 1名	天明8年8月	单独
75	2	譲申一札之事(水車)	工藤小源太 外3名	要助	文政13年1 2月	单独
75	3	譲受申一札之事(水車)	要助 外1名	工藤 兵衛	文政13年1 2月	单独
75	4	一札(田地譲渡証抛金之内上金 並二本金五両預り)	密蔵坊 外1	八鍬村 久兵衛	嘉永6年2月	单独
75	5	差上申日延一札之事(小走役給 米相添畑地譲受証文差出之義二 付)	三太郎 外1名	御寺領御役人	慶応3年10 月	单独
77	1	大福帳			明治41年	横帳
77	2	大福帳	工藤商店		明治43年1 月	横帳
77	3	大福帳	工藤商店		明治43年8 月	横帳
77	4	四拾参年盆前分物価取立帳	工藤商店		明治43年8 月	横帳
77	5	大福帳			明治43年8 月	横帳
77	6	大福帳	工藤商店		明治44年1 月	横帳
77	7	物品仕入帳	工藤商店		明治44年1 月	横帳

77	8	売方日誌	工藤商店		不明	横帳
78	1	差上申和融内濟一札之事(壳渡未差米代金返濟之義二付)	漆山百姓 藤七 外7名	慈恩寺御役所	嘉永7年7月	单独
80	1	乍恐書付を以奉願上候(宗旨御改訴訟和融内濟之義二付)	禅林坊 外1	阿部備中守	天明元年4月	
80	2	諸徳三礼	堂達奉行寺司 暁淳		寛政元年12月	单独(2)
80	3	授菩薩戒牒			文化3年	单独
80	4	諸徳三礼	寺司暁宣		安政6年3月	单独
80	5	佛法一覚観念(写)			元治元年10月	单独
80	6	峯中口决観念集	寺司内主殿暁豊		元治2年5月	横半
80	7	瑞峯真言手法則	寺司内主殿暁豊		元治2年5月	横半
80	8	瑞峯天台手法則	寺司内主殿暁豊		慶応2年5月	横半
80	9	御須見様御案内手帳	寺司内暁豊		慶応2年8月	横半
80	10	御届書(鹿島神社調書山形県御役所江奉差上候義)	鹿嶋神社社人 菊池森家 外1名	御触頭 佐伯菅男	明治4年9月	
80	11	敬白請諷誦之事			明治15年11月	单独
80	12	護身法口結	寺司坊住職		明治22年11月	单独
80	13	延命地藏大菩薩再建縁由	藤原(工藤)勝正		大正2年3月	
80	14	曹洞宗八鍬村長泉寺取調書上帳	八鍬村下組名主 轟兵衛	長岡御役所	不明	竖帳
80	15	(慈恩寺本尊以下佛名・僧正名・法師名・法印名等)			不明	单独
80	16	(錫杖名称解説)			不明	单独
80	17	八鍬村王寺領在家鎮守 箕輪村在家鎮守			不明	单独

80	18	乍恐以書付奉申上候(鹿島明神 祠官由緒手伝等之御尋二付)	八鍬村 山崎長学	長岡御役所	明治3年7月	单独
80	19	社籍(鹿島神社)	山崎長学 外1 名	名主 工藤喜平	明治4年6月	堅帳
81	1	一札(一山之仕置可有候尤鐘二 付而違乱有間敷候)	慈恩寺別当幸 了	弥勒御宝所	寛永13年7 月	单独
81	2	掟(輪王寺宮一品法親王之仰)	觀理院 外1		延宝3年4月	单独
81	3	一切經虫干人覚			文政8年8月	横帳
81	4	覚(寺司宥長他出之石切り曉達内 陣入り之義二付)			不明	单独
81	5	乍恐以書付奉嘆願候(先規之通 世話人相立寺務相続相成候様)	御寺領八鍬村 長泉寺黙庵	慈恩寺御役所	慶応元年7 月	单独
81	6	七拾五道之大事			不明	横帳
81	7	年中莊嚴并記録	寺司曉文		不明	横半
81	8	(寺用御呼出日記扣)			不明	单独
81	9	年中(行事覚)	寺司曉值		享保8年7月	横半
81	10	歳中当家二而諸役賄献立記	寺司曉豊		明治2年正 月	横半
81	11	萬覚帳	寺司曉文		文化7年11 月	横半
81	12	弥勒堂守護之儀二付願	松本坊住職 鬼海光匡 外2 4	山形縣大書記 官 薄井龍之	明治11年3 月	堅帳
81	13	寒河江柴橋御役所ヨリ文通同返 書写	花蔵院 外1	寺社御奉行所	安政4年5月	堅帳
81	14	覚(金佛不動尊本堂内陣二納置 候処相違無御座)	寺司 曉諄	傳七	寛政元年4 月	单独
81	15	(別当所呼出状)	慈恩寺別当所 役人	小新村百姓	不明	单独
81	16	乍恐以写書申上候(從慈恩寺御 役所御尋二付書上帳)	慈恩寺領八鍬 村 山伏長学院	慈恩寺御役所	安政5年6月	单独
81	17	(寺司御用留)	寺司		不明	单独

81	18	(花蔵院先寺宿誉上人従山形城主賜候書翰領納之由緒)	僧都宥			不明	单独
81	19	乍恐以書付御請奉申上候(慈恩寺ヨリノ出頭差紙ノ儀二付) 不明	長泉寺	慈恩寺領御役人		不明	合綴(2)
82	1	定條々(慈恩寺一山)	花蔵院 外5	当山当役者		元禄4年11月	单独
82	2	当山旧儀之覚	寺司曉逢			元禄17年正月	单独
82	3	覚(堂僧花立餅之儀定)	花蔵院 外13			安永9年正月	单独
82	4	乍恐以書付御訴訟奉申上候(秘仏安置宮殿開扉之仕来山法不法出入)	宝蔵院 外2	寺社御奉行所		文化7年6月	单独
82	5	一札(一山之仕置暫紙箱入之所相見不申候二付)	寺司	一山		文化11年2月	单独
82	6	為取替証文之事(両別当末世相究候趣意鬮取議定之義二付)	当別当 外5			文政5年2月	单独
82	7	約定書(慈恩寺一山親睦)	大江幸田 外15			明治20年4月	单独
82	8	議定(立峯座位仕未)	南泉坊 外11			不明	单独
82	9	約定書(一山一同親睦山法宗規確定書確守)	最上院住職 大江幸田 外15			明治20年4月	堅帳
82	10	乍恐以書付奉申上候(慈恩寺宮殿開扉書付取出之義二付)				不明	单独
83	1	本堂座順帳	寺司カ			承応3年正月	单独
83	2	立峯新客座位覚				寛文13年~元禄5年	合綴(4)
83	3	衆入覚帳				享保13年4月	横帳
83	4	書付以奉願上候御事(孫右衛門入峯之義二付)	常陸	御別当所		安永9年4月	单独
83	5	律師官				寛政3年	横帳
83	6	僧都官				寛政3年	横帳

83	7	阿闍利官			寛政3年	横帳
83	8	横座進覚帳			享和元年	横帳
83	9	堂僧藤次欠			文化6年~ 明治7年	单独(10)
83	10	(慈恩寺弥勒别当之義最上院杯之 新規非法二齋不奉書上候様被仰 付被下置度奉願上候)	慈恩寺山門 宝 蔵院 外1	御寺役所	文化8年2月	单独
83	11	以書付奉申上候(長泉寺後住之 義二付)	米沢村 八之助 外9名	瑞龍院御役寮	文化8年3月	单独
83	12	以書付奉願上候(長泉寺後住之 義二付)	米沢村 八之助 外7名	瑞龍院御役寮	文化9年10 月	单独
83	13	差上申添翰之事(長泉寺後席之 義二付)	羽州高玉村 瑞 龍院	長源寺	文化9年11 月	单独
83	14	乍恐以書付奉願上候(寺司在府 中諸雜用一山二而差出吳候様)	寺司	寺社御奉行所	文化10年2 月	单独
83	15	以書付奉申上候(長泉寺後住之 義二付)	米沢村 八之助 外7名	瑞龍院御役寮	文政4年6月	单独
83	16	以書付奉申上候(長泉寺後住之 義二付)	米沢村 八之助 外6名	瑞龍院御役寮	文政9年6月	单独(3)
83	17	以書付奉申上候事(長泉寺後住 之義二付)	八鍬村長泉寺 頭 門三郎	御本山御役寮	文政10年8 月	单独
83	18	以書付奉申上候(長泉寺後住之 義二付)	米沢村 八之助 外8名	瑞龍院御役寮	文政11年8 月	单独
83	19	出仕分進覚			文政13年	横帳
83	20	台下衆入覚帳	寺司		天保2年11 月	横帳
83	21	謹而請(長泉寺後住之義二付)	八鍬村長泉寺 孝順 外7名	福沢村 浄寺	慶応4年8月	单独
83	22	乍恐以書付奉御請候(円同寺和 尚黙応和尚迂化後住之義二付)	利左衛門	御本山代八鍬 村長泉寺御役 寮	慶応3年12 月	单独
83	23	(総法務一品親王御復飾重職之 義二付申觸書)	久富遠江守 外 3名		慶応4年4月	单独
83	24	寺司坊住職辞令	山形縣	三身暁宣 外	明治7年~ 明治11年	合綴(3)

83	25	律師辞令	天台座主	三身暁宣 外	明治18年~ 大正6年	合綴(4)
83	26	寺司坊住職辞令	天台座主	三身暁宣 外	明治25年	合綴(3)
83	27	申達(寺幻住移転遷化之石切遺書開見之儀二付)	瑞龍院役寮	長泉寺	不明	単独
83	28	申達(隶炬後席)	瑞龍院役寮	八鍬村長泉寺	不明	単独
83	29	乍恐以書付奉申上候(神仏混淆不致様御命令二付僧住僧官返上復飾改正之義)	鹿嶋院	長岡御役所	明治3年4月	単独
83	30	教導職試補辞令	寺司坊住職 三身暁豊	天台宗菅長	明治7年11月	
83	31	木蘭色衣着用免許状	寺司坊住職 試補三身暁宣	宗務庁	明治14年6月	単独
83	32	(修験着用結袈裟地並次筆代役し義二付赦免状写)	傳法院	最上院	不明	単独
83	33	台下衆入帳	寺司坊		明治10年7月	横帳
83	34	寺司坊住職願聴届書	天台座主	寺司住職	明治25年1月	単独
84	1	舍利会・一切経会請定	堂達奉行 寺司		文禄3年~ 明治30年	合綴(71)
84	2	霜月廿四日法要次第	寺司		万治3年11月	単独
84	3	峯中役木之事	那須五郎左衛門	役所	寛文6年7月	単独
84	4	御影供略法事			元禄8年3月	単独(3)
84	5	靈供役者			元禄16年3月	単独
84	6	常行堂次第	堂達奉行 寺司 暁達		宝永元年 12月	横半
84	7	座行事諸役帳	寺司		宝永2年11月	堅半
84	8	座行事諸役帳	寺司暁達		宝永5年正月	堅半
84	9	座行事諸役帳			明和7年12月	堅半

84	10	座行事当鬮覚			安永6年～ 天保14年	横帳
84	11	乍恐以口上書奉願上候(御山御 祭礼御陣屋衆御来詣之節相用之 諸道具破損之義二付)	八鍬村 工藤兵衛	慈恩寺御役所	嘉永3年2月	单独(2)
84	12	本尊入拜之秘法	暁豊		元治元年 10月	单独
84	13	以書付奉申上候 上(鹿島神社祭 礼勤役之義)	山崎長学 外2	御触頭 佐伯菅雄		竖帳
84	14	地藏講定約書	工藤兵衛	長泉寺住職 宇野道充	明治28年3 月	竖帳
84	15	本堂座記(慈恩寺)			不明	单独
84	16	座行事覚			不明	横帳
84	17	覚(大般若転読執行料請取)	花蔵院寺役人	寺領御代官 工藤兵衛	不明	单独
84	18	御法事役入覚(東叡山二而戌ノ 年)			不明	单独
84	19	乍恐以書付奉申上候(鹿島大神 神事執行之義二付)			不明	单独
84	20	敬白立願状之事(最上義光并義 康様開名利大願成就弥勒御宝 前)	日法主宥雄		慶長5年9月	单独
84	21	乍恐以書付奉願上候(神仏分離 之御布令二付神道を以神事執行 仕候様)	長学院		不明	单独
84	22	瑞宝山慈恩寺年中御祈祷度数	寺司坊 暁宣		明治27年 正月	单独
84	23	一切経会請定次第不同	堂達奉行寺司		明治42年4 月	单独
84	24	(座行事米・佛供米?覚)			正保4年	单独
84	25	弥勒堂宝前番次第(定)			文化5年11 月～文化9 年12月	单独(3)
84	26	三昧之次第	暁値		不明	横半
84	27	舞饗之覚帳、御影供覚帳	寺司		不明	横半
84	28	乍恐以口上書奉願上候(御山御 祭礼御陣屋衆御来詣之節相用之 諸道具破損之義二付)	御寺領代官 工藤兵衛	慈恩寺御役所	嘉永5年2月	单独

85	1	覚(仏具什物受取)	光重院	最上院御役人	寛政6年2月	单独
87	1	弥勒堂前石階寄進供養願文	工藤 崋兵衛		元禄10年9月	单独
87	2	慈恩寺山門棟上餅米入用諸事覚			享保20年5月	横帳
87	3	月牌営建之証記	最上院	寺司 暁諄	安永10年3月	单独
87	4	覚(光重院焼失御手伝金落手)	宝蔵院	御別当所 幸円師	寛政3年4月	
87	5	乍恐書付を以奉願上候御事(長泉寺殿堂際建立之義二付)	長泉寺 外2	長源寺	文化2年8月	单独
87	6	差上申御請証文之事(長泉寺再建移転屋敷地之義二付)	長泉寺 外4	慈恩寺領御役人 工藤 崋兵衛	文化2年8月	单独
87	7	覚(摂州多田院勸化物差出)	慈恩寺代官八 鍬村 工藤 崋兵衛	寒河江御役所	文政10年12月	单独
87	8	覚(紀州熊野那智新宮大破勸化物請取)	池田仙九郎 手 代長谷川安蔵	工藤 崋兵衛	文化~天保年間力	单独
87	9	乍恐以書付奉申上候事(長泉寺西門寄附建立届之義二付)	寺領代官 工藤 崋兵衛 外2名	慈恩寺御役所	弘化2年8月	单独
87	10	覚(摂州多田院勸化物受取)	池田仙九郎 手 代長谷川協蔵		文化 ~天保年間力	单独
88	1	蔵有院様御朱印写			寛文5年7月	单独
88	2	萬覚書留帳	工藤 崋兵衛		明和7年8月	横半
88	3	役行者香華料寄附請取之証記	萱濃坊善有 外6名	寺司 暁諄	天明2壬寅年	单独
88	4	出羽国村山郡慈恩寺仮名附帳	宝蔵院 外2	御勘定所	享和3年	堅帳
88	5	(慈恩寺領御朱印并百姓共頂戴仕度願書)	別当 外3	寺社御奉行所	寛政4年7月	单独
88	6	御蔵より堂僧置ノ米并萬役渡方			寛文5年12月	堅半
88	7	日影山平日記			慶安4年7月	单独
88	8	堂僧之行年貢割賦帳	寺司 暁逢		宝永3年正月	堅半

88 9	従御蔵寺司渡米帳	梅本坊 外1		宝永年中	堅半
88 10	月牌料	工藤惣次郎勝直		正徳元年	単独
88 11	堂僧諸役米渡帳	寺司暁逢		正徳5年正月	横半
88 12	従御蔵萬諸役米寺司渡帳			正徳5年8月	横帳
88 13	月牌料(書面)	工藤惣次郎勝直		正徳年中	単独
88 14	地蔵講衆寄進仕田畑之事	大沼藤右衛門外12名	長泉寺	享保元年10月	単独
88 15	相渡し申一札之事(生ヶ垣之諸木長ヶ高二付)	蓮蔵坊	寺司	宝暦6年3月	単独
88 16	御年貢請払帳			宝暦7年12月	堅帳
88 17	別当知行取納之事	幸義最上院		文化5年	単独
88 18	差上申一札之事(地所為役料被下置候義二付)	工藤毘兵衛	慈恩寺御役所	文化6年2月	単独
88 19	御影供料請取覚	梅林坊 外12	最上院御役人	文化9年~明治4年	合綴(13)
88 20	御影供米受取覚	宝蔵院 外10	最上院御役人(僧)	文化9年~明治4年	合綴(11)
88 21	瑞宝山御朱印高寄覚帳	工藤治太夫		文政3年正月	堅半
88 22	寄附物証記	東光坊 外1	寺司	文政7年8月	
88 23	覚(小作米滞り居屋敷田畑等不残差向被相済候を仏供料として差上候)	国井門三郎外1名	工藤毘兵衛	文政11年12月	単独
88 24	覚(月供料寄附)	本道寺宥勝	寺司	文政12年8月	単独
88 25	弥勒御内陣常灯油料寄附証記写	宝林坊 外5	慈恩寺	天保3年11月	単独
88 26	議定(宝蔵院堀外菟川上杉伐木一件)	最上院 外34		安政2年4月	単独

88	27	和融内濟事(宝蔵院塀外稜川上杉伐木一件)	宝蔵院 外5			安政2年7月	
88	28	申口之覚(鹿嶋林稻荷講田地証文披見為致度義に付)	傳十郎 外16名	御寺領御代官 工藤崋兵衛		安政4年2月	单独
88	29	差上申一札之事(寺領長泉寺所屬之義二付柴橋御陣屋江不束之御答一件二付)	南泉坊 外10	寺社御奉行所		安政5年11月	单独(2)
88	30	差上申一札之事(寺領長泉寺附屬之義二被仰渡候二付御請書)	南泉坊 外10	寺社御奉行所		安政5年11月	单独
88	31	御朱印地出羽国村山郡瑞宝山慈恩寺弥勒領	慈恩寺	松平中務少輔		不明	单独
88	32	(堂内仏像?)(目録)				不明	单独
88	33	御朱印地田畑高取米当村進退之分取調書上帳	八鍬村百姓代庄作 外2名	民政御役所		明治3年2月	堅帳
88	34	乍恐以書付奉願上候(御朱印地御高所持罷在候而者難渋之私共)	石川村 勘兵衛 外5名	慈恩寺村元御地御支配御役元		明治4年5月	单独
88	35	口上書を以御伺申上候(鹿嶋神社境内伐木之義二付)	八鍬村下組名主 工藤崋兵衛	区長		明治5年2月	单独
88	36	慈恩寺道場奉寄付伝法灌頂道具	寺司坊前住職 暁宣			明治11年3月	单独
88	37	祠堂米差上状之事	工藤崋兵衛	慈恩寺御執事		明治14年6月	单独
88	38	祠堂米請状之事	長泉寺住持	工藤崋兵衛		明治14年7月	单独
88	39	(寺司坊住職退職之義二付什器等引継届出指令書)	天台宗座主大僧正 三浦宝源	寺司坊住職 三身暁宣		明治25年1月	单独
88	40	写し書(稻荷講田地寄附証文一件二付往復書簡)	工藤崋兵衛			不明	堅帳
88	41	本道寺湯殿山権現へ灯明料を寄進した柴橋村への安堵状(写)				慶安2年10月~天明8年9月 16通	单独(16)
88	42	寄附常灯料請取証記	証誠坊 外1	法寿院		文政12年12月	单独
88	43	差出申一札之事(墓地争ノタメ上地トナツタ土地ノ義二付)	瀧泉院 外3	名主 久右衛門 外4名		安政4年7月	单独
88	44	祠堂米寄附証文之事	久右衛門 外1名			文久2年9月	单独

88	45	新客より役錢濟覚			不明	单独
88	46	覚(御蔵方手本依拵分杭柵木立外謝礼)	八鍬村 工藤 ^七 兵衛	慈恩寺御役所	不明	单独
88	47	乍恐以書付奉願上候(鹿島神社境内差分取調之義二付)(下書)			不明	单独
88	48	(天台宗中教院・全宗務所納付金証)	中教院 外	寺司坊	明治	合綴(9)
88	49	差出申一札之事(御一新二付御朱印御返上之義二付)	谷地大町村 林兵庫	八鍬村下組御名主 ^七 兵衛		单独
88	50	寺司請取役米之覚	寺司		不明	单独
88	51	諸役所	寺司		不明	横半
88	52	長泉寺寺地一件地面絵図			不明	单独
88	53	(木佛之虚空蔵一体預り証文)	宝蔵院	弥勒御宝所	寛文元年11月	单独
88	54	(寺司知行所并諸役料調書)	暁宣		弘化3年7月	单独
88	55	寺司知行所籾輪表田地之事	寺司暁宣		慶応2年正月	单独
88	56	瑞宝山慈恩寺堂社之目録			不明	单独
91	1	御尋二付書付を以奉申上候御事(先祖由緒之義)	慈恩寺領八鍬村 工藤 ^七 兵衛	寒河江御役所	安永10年3月	单独
91	2	(工藤家)当家系図略写・当家系図略順序写			大正元年全6年	
91	3	工藤喜兵衛家過去帳書留	工藤 ^七 兵衛		大正年間	单独(4)
91	4	工藤喜兵衛家系図略	工藤 ^七 兵衛		明治40年3月	单独
91	5	名変更願(工藤家系図略順序写其他関係書類)			昭和8年4月	堅帳
92	1	差出申一札之事(門三郎舎弟卯平治別宅仕候二付)	門三郎 外1名	工藤 ^七 兵衛	安永9年12月	单独

92	2	差上申一札之事(三太郎舎弟長吉儀寺領地二家作之儀)	三太郎 外1名	慈恩寺御役人衆	文化3年3月	单独
92	3	乍恐以書付奉願上候(分家家作之義二付)	八鍬村 庄三郎	慈恩寺最上院御役人	天保2年10月	单独
92	4	以書付御願申上候(親相馬江向商い罷越病氣二相成候二付病氣見届介抱之為罷越度)	八鍬村 弥吉 外2	工藤毘兵衛	天保4年5月	单独
92	5	差上申一札之事(万助病死跡相続人之義二付)	勘助 外2名	御寺領代官 工藤毘兵衛	天保4年11月	单独
92	6	乍恐以書付御届奉申上候(門三郎家督相続人貰受候義二付)	国井門三郎 外1名	寺領代官 工藤毘兵衛	嘉永3年正月	单独
92	7	差上申一札之事(工藤喜兵衛妹婿四郎兵衛分家家作之義二付)	四郎兵衛 外3名	御別当所御役人	安政6年3月	单独
92	8	家督相続之義に付願	工藤政治	八鍬村戸長	明治14年12月	单独
92	9	書簡集 一			不明	合綴(24)
92	10	書簡集 二			不明	合綴(11)
92	11	書簡集 三			不明	合綴(10)
92	12	差上申一札之事(分家家作之義二付)	金五郎	御寺領御代官 工藤毘兵衛	嘉永5年10月	
92	13	乍恐以書付御届奉申上候(当村百姓門三郎病死仕、後見ノ義二付)	寺領代官 工藤毘兵衛		文化10年6月	单独
92	14	乍恐以書付を以御届奉申上候(伊助二男又五郎家督相続之義二付)	又五郎 外6名	御代官 工藤毘兵衛	元治2年3月	单独
92	15	差出申一札之事(門三郎病死後見仙太郎相続之義二付)	門三郎五人組 重治郎 外8名	御役元 工藤毘兵衛	文化10年10月	单独
92	16	乍恐以書付奉願上候(門三郎所持ノ高辻相続ノ夕々献金・献米ノ義二付)	国井門三郎後家 系ん 外1名	慈恩寺御役所		单独
93	1	萬附込帳	工藤勝重		安政4年3月	横帳
93	2	萬附込覚帳	代官 工藤毘兵衛		万延2年3月	横帳
93	3	盆暮書出し取集帳	工藤毘兵衛		慶応4年7月	横帳

93	4	覚 一			江戸期	合綴(36)
93	5	覚 二			江戸期	合綴(8)
93	6	雑文書 二			江戸期	合綴(8)
93	7	雑文書 一			明治期(一部 江戸期)	合綴(24)
95	1	金毘羅大神迂宮二付御祝儀覚	工藤 兵衛		明治2年8月	横帳
95	2	御見舞申受帳			明治19年9 月	横帳
95	3	年賀状	上之坊東根院	工藤 兵衛	不明	单独
96	1	葬式小入用覚帳			文久3年12 月	横帳
96	2	葬式入用帳			明治13年3 月	横帳
96	3	香典受納帳			明治27年7 月	横帳
96	4	香典受納帳			明治28年8 月	横帳
96	5	婚礼祝儀受納帳			大正15年 10月	横帳
96	6	婚礼献立			不明	横帳
96	7	香典受納帳			不明	横帳
97	1	高野山配札御初尾帳	八鍬村 八兵衛		文化14年8 月	横帳
97	2	高野山配札御初尾取立帳	八鍬村 長吉		文政6年8月	横帳
97	3	差出申一札之事(稻荷明神初午 祭礼之義二付)	别当 鹿嶋院 外2	御寺領代官 工藤 兵衛	慶応4年正 月	单独(2)
97	4	証(墓地共葬之義二付)	工藤 兵衛	名主 工藤傳内	明治19年7 月	
98	1	差上申一札之事(金毘羅大神開 帳地固相撲一件詫入)	治助 外8名	南組御役元御 役人衆	明治2年8月	单独

古文書史料目録 第 29 号
寒河江市八鍬 工藤喜兵衛家文書

2007 年 3 月発行

編集兼発行人 山形大学附属博物館

〒990-8560

山形市小白川町 1 丁目 4-12

023(628)4930 (直通)
